

わが町にしなり子育てネット

2003 年度活動報告

2004 年度活動計画

2004 年 5 月 20 日

子育てネットの4年間とこれから

2003 年度事業報告

2003 年度会計決算

2004 年度事業計画

2004 年度会計予算

会則・会員名簿

わが町にしなり子育てネット

(事務局：大阪市立西成児童館)

(ネットルーム：大阪市立西成青少年会館2F)

子育てネットの4年間とこれから	4
2003 年度事業報告	11
1. 全体会・幹事会・委員会の開催	11
全体会の開催.....	11
幹事会の開催.....	11
子育て交流会（ミニ会議）の開催.....	11
各種委員会の開催.....	12
2. 子育ての集いの開催.....	12
3. 委員会の活動報告.....	13
サークル委員会	13
子育て講座委員会.....	14
子育ての集い委員会	15
障害児の親のグループ作り委員会.....	17
ミニコミ紙ハギッズ編集委員会.....	18
マップ作り委員会.....	19
ホームページ編集委員会（たんぽぽ）.....	19
虐待防止ネット委員会.....	22
中高生委員会.....	28
2003 年度子育て交流会（ミニ会議報告書）.....	32
フリーマーケット実行委員会.....	36
子育て支援員事業.....	41
子育てネットワーク育成事業.....	42
子育てボランティア委員会（すみれ活動報告）.....	47
子育てハンドブック委員会（ひまわり活動報告）.....	48
広報宣伝.....	49
組織.....	50
財政.....	50
その他.....	50
2003 年度会計決算	51
2004 年度事業計画	52
1. 2004 年度事業内容について	52
2. ネットの運営について.....	52

3 . 各種委員会の活動計画.....	53
サークル委員会.....	53
子育て講座委員会.....	54
子育ての集い委員会.....	55
障害児の親のグループ作り委員会.....	55
ミニコミ紙ハギッズ編集委員会.....	55
マップ作り委員会.....	55
ホームページ編集委員会(たんぼぼ).....	55
虐待防止ネット委員会.....	57
中高生委員会.....	57
2003年度子育て交流会(ミニ会議).....	57
フリーマーケット実行委員会.....	57
子育て支援員事業.....	57
子育てネットワーク育成事業.....	57
子育てボランティア委員会(すみれ活動計画).....	58
子育てハンドブック委員会(ひまわり活動計画).....	60
広報宣伝.....	61
組織.....	61
財政.....	61
会議.....	61
4 . 助成金事業.....	61
家庭教育支援総合推進事業(文部科学省)による子育てネット企画事業.....	61
麒麟福祉財団助成金事業(子育てボランティア講座の実施とグループ作り支援).....	62
社会福祉医療機構助成金(虐待防止プログラム・子育て支援情報誌作成).....	63
2004年度 会計予算.....	64
わが町にしなり子育てネット会則.....	66

わが町にしなり

子育てネットの4年間とこれから

わが町にしなり子育てネット 代表 小掠 昭

1999年。わが町にしなり子育てネットの結成を目指して

99年10月にネットの結成を目指して準備会が開かれました。子育てに悩む親たちが気軽に相談しあえる仲間づくりとかがねなく集える場づくり、それに関係機関や福祉・教育施設などが子育て支援をバラバラに行うのではなく、地域の様々な組織や団体と施設や役所が一つになって連携し、子どもたちや親たちといっしょに子育てや子育てにやさしいまちづくりを目指そうというものです。

2000年。ネット誕生前夜

この年の3月、第1回「子育ての集い」が梅南・橘集会所で開催されました。ネットに参加予定の子育てサークルのお母さんたちや保育所や児童館などの施設職員、それに家庭児童相談室や保健センターなどの役所のスタッフなど、同じ志しを持った仲間たちはその日集まった300人の楽しそうな親子を見て「わが町にしなり子育てネット」の誕生を確信しました。

2000年度。ネットの誕生

5月に区内の子育てサークル・施設・役所等38団体が集まって「わが町にしなり子育てネット」が誕生しました。同じ志しを持った人（団体）ならだれでも入れるよう会費はとらないことにしましたが、すぐに西成区社会福祉協議会より活動助成金の応援がありました。おかげで2001年1月には子育てミニコミ紙「ハギッズ」の第1号を創刊できました。「ハギッズ」は西成区の花「萩」と子どもの「キッズ」を組み合わせたものです。

翌年3月、第2回「子育ての集い」は会場を区民センターの大ホールに移して開催しました。参加者は500名を越え100名のスタッフは分担して準備した楽しいプログラムとそれぞれの団体のPRに努めました。なによりも多くのお母さんたちに「いつでもどこでもみんなで子育て」のネットの存在を知ってもらえたことが大きな収穫でした。

2001年度。(2年目、さくら組、サロン0.1.2、子育てマップ)

2年目に入ったネットは活動を広げるために社会福祉・医療事業団より助成金(180万円)を受けることにしました。ネットの存在や活動をもっと知ってもらうために「ハギッズ」を奇数月に確実に発行し続けました。7月にはハギッズ編集のボランティアグループ「さくら組」が誕生し、名実ともに子育てのミニコミ紙に成長しました。

11月には虐待防止のための研修会を4回シリーズ開催しました。このあとネットに8つ目の事業別委員会として「虐待防止ネット委員会」が生まれ、2002年12月の「西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議」の発足に向けた活動を開始しました。

12月にはネットの目標の一つである子育て支援の場の確保として、玉出西老人憩いの家を地域のご協力で借りることができ「子育てサロン0.1.2」が誕生しました。

3月にはもうすっかり定着した「第3回子育ての集い」を開催(参加者約500名・区民センター)しましたが、この日に合わせて区内の主な公園や福祉施設がよく分かる「子育てマップ」を発行しました。これはお母さんたちやネット加盟の施設・団体の職員たちが足を使って調べ上げた労作です。1万部作ったマップは区役所や保健センターに置かれ、広く区民に利用してもらえました。

もう一つが「ホームページ」の開設です。「子育ての集い」の会場の一角に作られたネットのホームページコーナーではネットの活動が大きく映し出され、参加したお母さんたちの目を引きました。

2002年度。(3年目、わかもんネット、たんぽぽ、ミニ会議。加盟50団体に)

5月の全体会(総会)で会則を改正し、活動対象を乳幼児から子ども全域に広げることにしました。発足間もない1~2年目は活動を「乳幼児」の子育て支援に限定し、組織の強化と区内に向けたPRに努めてきましたが、3年目に入り本来の子ども全体を視野に入れた活動を展開することにしました。

そして11月に「わかもんネット」が活動を開始し、青少年会館で第1回イベントを開催しました。ねらいは主に「中高生の居場所づくり」と「リーダー養成」です。

6~7月には「子育て実習の会」を「3回シリーズ」で、また10月には「絵本の読み聞かせの会」を開催し、子育てに役立つ情報や技術を学びながら、仲間づくりを進めました。

2002年9月から11月にかけて大阪市社会福祉協議会の機関紙「大阪の社会福祉」に「子育てネット」が連載されました。

02年10月、ボランティアグループとして「ホームページ編集部・たんぽぽ」が誕生し、ネットの加盟が50団体になりました。子育ての情報はなんといってもお母さんたちの生の声が命です。お母さんたちの悩みや意見が連日ネットのホームページ上で賑わいました。

お母さんたちの声といえば「サークル交流会」の中で「お母さんたちのミニ会議」が11月から始まりました。ネットの毎月の全体会(または幹事会)では出席できるお母さんたちも少なく、どうしても施設や役所の連絡会的になってしまうので、これを補うものとしてお母さんたちの「ミニ会議」が生まれたのです。

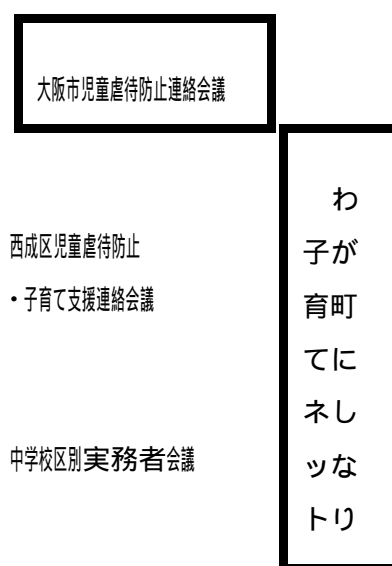
2002年度。その2 (主任児童委員会、虐待防止連絡会議、助成金)

11月と翌年の2月には西成区の主任児童委員会が区役所で開催され、その会合に招かれ、子育てネットの活動内容を紹介するとともに今後の両者の連携強化を確認しあいました。なんといっても地域の実情に詳しい各校区の主任児童委員さんとの連携は今後の活動に欠かすことはできません。

2002年8月より大阪市と西成区と「ネット」の三者で協議を重ねてきた区の「児童虐待防止連絡会議」が12月11日、正式に発足しました。「ネット」が提案していたのは「児童虐待防止は視点を子育て支援にまで広げて進めないと真の効果は得られない」ということと、実際的な活動体としての「実務者会議は小地域(中学校区)で」の2点です。これらはいずれも区の連絡会議に取り入れられ、他区とは違う「西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議」として発足しました。年が明けると6地域の内、3~4の地域で実務者会議が動きだしました。西成区から児童虐待を無くすために、今後より一層、ネットと連絡会議との協働が求められます。

03年1月、大阪府「善意の箱」事業委員会西成支部(西成遊技業組合)より事業助成金をいただきました。これはネットのミニコミ紙「ハギッズ」の発行資金となるものです。また3月には区の善意銀行より助成金を、そして2000年より継続していただいている西成区社会福祉協議会の助成金など、このような幅広いご支援をいただいで活動ができることを心より感謝いたします。

3月、第4回「子育ての集い」が今年も区民センターで参加者約530名を集め、盛大に開催されました。



4年目に入った、2003年度の主な活動

ネットワーク育成事業（Vグループ・ひまわり・すみれの誕生）

大阪市民共済会より「社会福祉の進展に役立つ開拓的实践・研究事業」の助成を受け、子育てネットワークの育成及び組織化の事業を行いました。これは子育てサークルや子育てボランティアとして活動する人たちを対象としたリーダー養成と、現在活動を続けているネットのミニコミ紙やホームページの編集ボランティアを育成する講座の開催です。全体として「いつでもどこでもみんなで子育て」のしなやかなネットの目標を具体化しようとするネットワークの育成プログラムです。

この講座の終了後、あらたに子育てハンドブックを編集・発行するお母さんたちのボランティアグループ「ひまわり」と、保育ボランティア「すみれ」が誕生しました。このようにネット本来の、親が親による親のための子育てネットにまた一歩近づきました。

「子どもの虐待防止のための事業」として子育てに苦しさを感している「親の回復支援プログラム」講座を13回シリーズで、日本看護協会の「まちの保健室」事業の助成金を受けて行いました。実施は03年9月から翌年3月までで、ネットのメンバーである芦原病院が企画・立案し、同病院と子育て支援センターや子育て支援員がともに運営に当たりました。ちょうど03年は「児童虐待防止法」の改正年でしたが同法の制定によって問題の発見から通告へのシステムは敷かれたものの、親側の虐待行動からの回復を支援する具体的な方策は未整備の状態にあります。そこで虐待行動に至った親、あるいは非常にリスクが高い親のための回復・ケアプログラムを大阪府・市の協力を得て「ネット」で実践することにより、ハイリスクの親支援のノウハウを蓄積し、子どもの虐待防止におけるネットワークの実践力を高めていこうというものです。

これとは別に実務者を対象とした児童虐待防止のための全体研修会をおこないました。

大阪市より「子育て支援員事業」（地域子育て支援ピアカウンセリング・訪問援護事業）

の委託（03～04年度）を受け、二人のスタッフが活動を開始しました。子育ての経験者が他の親の子育てに関する相談や支援をするというピアカウンセリングがこれからの「子育て支援」の大きな柱の一つになることが予測されますが、ネットの活動の中でそれらの事業を進めていきました。具体的には虐待防止の「親の回復プログラム」講座、児童館等での子育て相談ピアカウンセリング事業、訪問援護事業等を各種機関と連携して行いました。

いよいよ5年目、

「いつでもどこでもみんな」の目標に向かっていきますか？

1. ネットワークって？ それは、人と人をつなぐもの、団体と団体を結ぶもの

今の世の中は子育てにしても高齢者問題にしても課題がいっぱいあり、問題も複雑です。その問題の一つに「孤立」というのがあります。少々貧乏だが「一家だんらん」、もう一つは裕福でも「家庭内がバラバラ」、さてあなたはどちらをとりますか。私たちの社会は後者を国ぐるみで、地域ぐるみで選んできたような気がします。おかげで家庭内はおろか、生活の拠点である地域の中もバラバラになってしまいました。いまさら昔のような地域社会に戻れないかもしれませんが、もう一度、人と人を信頼と思いやりでつないでいこうというのが私たちが目指す「いつでもどこでもみんな子育て」のネットワークです。

03年4月、私たちの町に新しいネットワークが誕生しました。「西成区社会福祉施設連絡会」です。今までの社会福祉施設は児童施設なら児童だけ、高齢者施設は高齢者だけに目を向けてきました。いわば、行政と同じ縦割りの視点でしかなかったのです。地域福祉の時代を迎え、子どもを、障害者を、そしてお年寄りを「家族の一員」として、また「地域の住民」としてとらえ、種別の異なった施設が情報を交換し、共有し、そして連携して家族単位のケアをしていこうというものです。

私たちの「子育てネット」と、02年12月誕生した「虐待防止ネット」と、そしてこの「区福祉施設ネット」が縦横の連携を密にして、一人ひとりの子どもたちや住民といっしょになって「西成に生まれてよかった」「西成に住んでよかった」といえるようなまちづくりを進めていきます。

具体的にはそれぞれのネットが有機的に結ばれた小地域単位のネットワーク（顔の見えるネットワーク）が日常的に機能することが求められます。地域がかかえている一つの問題をみんなで共有し、地域住民が主体となって、その役割分担や協働できるシステムを今年度の課題の一つであるわがまち西成の地域福祉（活動）計画の一環としてつくっていきます。

2. 子育てネットって？ だれがだれのなんのために？

親は子育ての中心であることはもちろんのこと、子育て支援の中心でもあります。本来、親が持っている子育ての力を親同士で活用しあうのです。そして、それぞれの子育てを認め合い、尊重しあい、そして応援しあうという人間関係をたくさんつくるのです。それが子育てネットです。また、社会的な目を持った親が一人でも多く増えるよう、そのための仲間づくりや出会いの場を応援します。また、子育てだけでなく「子育て」を大切にしていきます。子どもは親から独立した人格を持ち「自分らしく生きる権利」を持っています。時として現れる子どもと親の価値観の違いに対しては時間をかけて丁寧にに関わり「子どもの最善の利益」とはなにかをみんなで考えていきましょう。

このように私たちの子育てネットは、子どもにとっては「子どもの権利条約」（日本は1994年に批准）の精神に近づけるものであり、親にとっては子育てが閉ざされた家庭からの、また地域社会での孤立からの解放を目指すものでもあるのです。一人ひとりの人権を、子育て・子育ての視点から大切にしていきたいです。

3. 5年目（2004年度）の目標と主な事業計画

新しい子育てボランティアの仲間を増やそう

各種講座の開催（ミニコミ紙ボランティア講座・保育ボランティア講座
パソコン講座・子育て実習の会・レスパイト講座他）

親から親への子育て応援メッセージの発信を

広報事業（子育て・虐待防止のハンドブックの発行・10代の妊産婦読本
「産みたいあなたへ」発行・子育てミニコミ紙ハギズの隔月発行・「ホームページ」での情報提供）

名実ともに親主体の子育てネットを

子育てにひとり悩む親、孤立している親、そのような親の声や思いをどうネットがキャッチするか。またミニ会議の充実をはかり親の主体性を高めよう。

虐待ゼロのまちづくりを目指して

児童虐待防止事業（親の回復支援プログラム「MY TREEペアレンツ」
虐待防止実務者研修会・虐待防止講演会）

子どもの権利条約の精神に近づこう

子どもの声をネットに反映させよう、子育ての環境を改善しよう。「自分らしく生きる権利」や「子どもの最善の利益」について考えよう。

わが町にしなり子育てネット 2003年度活動記録

事業別委員会	事業名	事業内容
子育てサークル委員会	サロン0.1.2 サークルプール交流会	<開催> 毎月第3火.玉出西老人憩の家<協力> 校区社協・連合町会・民委会 <主担> 支援C <参加数> 子ども262.親231 <目的> 親の居場所作り.友だち作りの応援と子育ての悩み等の相談の場 (7/23 ■ 雨天中止)
子育て講座委員会 (実習の会)	子育て実習の会	<前期> ふれあい遊び 6/6 手作りおもちゃ /20 手作りおやつ /18 <参加> 30組 <会場> トモノス.保健センター <参加数> 親子延べ 170組 <後期> 絵本の読み聞かせ方 10/30 <主担> 公立.私立保育所.保健センター
子育て集い委員会	第5回 子育ての集い	<開催> 3月5日(金) 10~12時 <会場> 西成区民センター <参加> 親子200組 約400名 <スタッフ> 加盟56団体 約100名 <内容> ミニシアター.手作りおもちゃ.絵本コーナー.リサイクルコーナー 子育てなんでも相談所.子育てサポート施設.団体紹介コーナー等
障害児の親のグループづくり委員会	親のグループ活動の拠点づくり	<内容> 自立支援(リサイクルショップ)活動
ミニコミ紙委員会	情報紙「ハギッズ」の発行 各種行事納ピラの発行	《発行》 隔発行 4500部(第15~20号) <主担> さくら組.ボランティアユーロ <内容> イベント情報 《発行》 フリーマーケット.子育ての集い他
マップづくり委員会	公園情報の提供 子育てマップ2の企画	<内容> 公園での遊び(虫取り情報等)などハギッズで紹介
ホームページ委員会	子育てネットHPの 管理・運営	《主担》 たんぽぽ 月1回編集委員会 <講座> 3~4回シリーズを5講座開催 <内容> ハギッズのHP版.おばあちゃんのひとりごと.保育所の所庭開放等
虐待防止ネット委員会	子育てに苦しさを感している親のための MY TREE パルソプログラム	<開催> 9~12月.13回シリーズ <会場> 青少年会館.子育て支援センター <主担> 芦原病院 <後援> 大阪府.大阪市 <助成金> 日本看護協会「まちの保健室事業」
	子どもの虐待防止研修会	<1部> 9/12 PM2~4時 <講師> 森田ゆり氏 <対象> 専門職・実務者約 80名 <2部> " PM6~8 <講師> 森田ゆり氏 <対象> 上記の他,保護者等 約150名
中高生活活動委員会	わかもんネット 第2回イベント開催	《活動》 日時 毎週金曜日.夜.青少年会館 <主担> 青少年会館 <開催> 10/26のフリマと共催
ミニ会議運営委員会	子育て交流会	<趣旨> 子育て真っ最中のお母さんたちの意見(想い)交換と交流の場 <開催> 毎月(第3金 AM10:30-12) <会場> トモノス西成
フリーマーケット実行委員会	第2回フリーマーケット	<開催> 10月26日(日)11~15時 <会場> 西成青少年会館 約2,000人 <内容> フリーマーケット81ブース.わかもんネットのライブ.模擬店15店.抽選会.消防音楽隊.仮面ライダーショー他
子育て支援員事業	地域子育て支援ピア カウンセリング事業	<内容> 専門スタッフ2名を配置し,子育て支援に関する活動を行う <事業名> 緊急地域雇用創出特別基金事業(管轄 国.府.市)
子育てネットワーク育成事業	子育てネットワーク 育成講座	<助成金> 大阪市民共済会の助成金事業 <内容> ミニコミ紙の編集ボランティアコース(11月) パソコンボランティアコース(11月4回シリーズ) 子育てサークル.子育てボランティアコース(2月 4回シリーズ)
保育ボランティア委員会		<内容> 子育てOH!えん・たん「保育ボランティア」講座 2/6~3/5 5回シリーズ
子育て情報誌委員会		<内容> 子育て支援や虐待防止に関する情報誌の編集(2004年度発行)
事務局	広報宣伝	<方法> 親のクチコミ.ハギッズ.HPの活用.各種広報紙の活用
"	組織づくり.他組織連携	<各種ネットワークと連携> 区社会福祉協議会.区児童虐待防止.子育て支援連絡会議.区社会福祉施設連絡会.区主任児童委員会
"	財政	<助成金> 区社会福祉協議会(00~).区善意銀行(02~).市民共済会(03) 府善意の箱事業委員会西成支部(02~)
"	会議	<全体会> 総会含め年3~4回. <幹事> 役員会.毎月開催 <事務局会議> 随時 <事業別専門委懇> 随時 <子育て交流会> ミニ会議.毎月開催 上記 参照

2003 年度事業報告

1. 全体会・幹事会・委員会の開催

2003 年度は、全体会もしくは幹事会を月 1 回（第 2 木曜日午後）の予定で開催し、ネットの運営を行ないました。幹事会はオープンとし幹事以外の参加も呼びかけました。各種委員会は、活動にあわせて随時開催しました。また新しい事務局として、西成青少年会館 2F に ネットルーム を開設し、子育てネットの総合窓口としての役割を担うとともに、事業の進行に応じそれぞれの実務処理にあたりました。

全体会の開催

全体会は総会を含め 6 回開催（内 3 回は子育ての集い実行委員会を兼ねて開催）

5 月 15 日(木)	総会(西成青少年会館) 第 3 研修室	27 団体 40 名参加	2002 年度事業報告、2003 年度事業計画 子育て支援員事業、役員改選、予算案討議
9 月 11 日(木)	全体会(西成青少年会館) ネットルーム	17 団体 20 名参加	前期の活動報告、後期の活動計画 森田ゆり氏講演会報告
12 月 11 日(木)	全体会(西成青少年会館) ネットルーム	21 団体 23 名参加	子育ての集い企画(第 1 回実行委員会) 子育て保育ボランティア講座計画、MYTREE 報告
1 月 15 日(火)	全体会(西成青少年会館) ネットルーム	15 団体 16 名参加	子育ての集い実行委員会(第 2 回) 中高生生活動委員会の今後
2 月 12 日(木)	全体会(西成青少年会館) ネットルーム	21 団体 23 名参加	子育ての集い実行委員会(第 3 回) 各担当・役割分担最終確認
3 月 11 日(木)	全体会(西成青少年会館) ネットルーム	23 団体 27 名参加	子育ての集い反省会、次年度計画、新団体すみれ・ひまわり紹介、新旧支援員交代

幹事会の開催

幹事会は、全体会開催月を除き月 1 回定例開催 / 今年度 5 回開催

6 月 12 日(木)	ネットルーム	21 団体 23 名参加	事業別専門委員会活動計画
7 月 10 日(木)	ネットルーム	16 団体 19 名参加	事業計画、フリマ準備状況、子育て実習の会報告
8 月 7 日(木)	ネットルーム	14 団体 17 名参加	MYTREE 報告、助成金事業報告、フリマ広報・準備状況
10 月 9 日(木)	ネットルーム	19 団体 21 名参加	専門委員会報告、フリマ役割分担・タイムテーブル確認
11 月 13 日(木)	ネットルーム	19 団体 20 名参加	フリマ反省会、子育て実習の会報告

子育て交流会（ミニ会議）の開催

子育て交流会はネットの毎月の全体会（または幹事会）では出席できるお母さんたちも少なく、

第6回	5月16日(金)	大人29 幼児20	総会報告・今後の運営方法等	小掠昭(子育てネット代表)
第7回	6月19日(木)	大人29 幼児19	子どもの病気	音田保健師(保健福祉C)
第8回	7月17日(木)	大人24 幼児19	太陽と上手に付き合ひましょう	武田悦美(いかるが地球村)
第9回	9月19日(金)	大人62 幼児60	子どもとおやつ	田中栄養師(保健福祉C)
第10回	10月17日(金)	大人27 幼児15	乳幼児の救命救急	救命救急士(西成消防署)
第11回	11月18日(火)	大人24 幼児16	木村先生を困んで...	木村淑子(ネット顧問)
第12回	1月15日(木)	大人13 幼児8	吉井先生とフリートーク	吉井栄子(トモノス西成)
第13回	2月26日(木)	大人21 幼児14	バルーンアートの作り方	吉田英子(バルーンアーティスト)
第14回	3月18日(木)	大人20 幼児7	子どもと保険	府民共済アドバイザー

どうしても施設や役所の連絡会的になってしまうので、これを補うものとしてお母さんたちの「ミニ会議」を2002年度より引き続き、毎月1回第3金曜日または第3木曜日を予定し、定例で実施。(活動報告は別掲)

各種委員会の開催

2003年度は、事業別に13の専門委員会を作り、ネットの事業をすすめてきました。

各専門委員会は、事業の企画運営に合わせて随時開催し、幹事会、全体会に提案・報告し、事業実施の中心となって活動してきました。4年目の活動となった委員会は、活動が活発なところとこれまでの活動で一定の役割を果たし今後の方向を検討しているところも出てきました。2004年度は、新たな加盟団体も増える予定です。

(表) わが町にしなり子育てネットの事業と専門委員会

2. 子育ての集いの開催

「子育ての集い」は、わが町にしなり子育てネット発足の契機となったことから、中心事業としてネット全体で取り組んできました。今回で5回目となった「子育ての集い」は2004年3月5日(金)区民センターで実施し、幼児とその保護者、関係者を含め500人を超える人たちが集まり、参加者の交流を深めるとともに、ネットの活動を地域の人たちや関係者をはじめ多くの団体や行政にアピールすることができました。

また、会場設営をはじめ、フリーマーケットの出店準備やサークルのお母さん達が中心となったバルーンの飾りつけを前日から行ない多くのスタッフが参加、ネット加盟の施設や機関、サークル等の人たち同士の結びつきもより深めることができました。

《第5回子育ての集い》

実施日：2004年3月5日（木） 10時～12時

会場：西成区民センター

参加者：428人

《保護者185人、子ども(幼児)204人、スタッフ・ボランティア102人、来賓27人》

見学者・来賓：西成区長、区社協会長、行政関係者、関係団体など

実施内容：わいわいパンダゾーン（遊びのコーナー）、子育て相談・紹介コーナー、レッツダンスリサイクルコーナー、お楽しみゾーン（手作りおもちゃ、手遊び、手品、人形劇
絵本コーナー、パネルシアター、ペープサート他）

3. 委員会の活動報告

サークル委員会

サロン0・1・2の取り組み

親の居場所づくり・友だちづくりの応援と子育ての悩みや相談の場として、2001年12月より玉出西老人憩いの家にて、サロン0・1・2を開催してきました。

毎回常連の参加者と口コミやチラシ等での参加者として着実な広がりを見せ、親子がゆったり遊んだり親同士が自然に交流できたり、また子育ての相談窓口として一定の成果を見る事ができました。

しかし、西成区内にはまだ親子が集える場が少ないエリアがあり、玉出西老人憩いの家においてのサロンは今年度でひと区切りとし、次年度は拠点の少ないエリアに場所変更をし、継続していきたいと考えています。

サロン0・1・2地域別登録者数

地区名		玉出	南津守	天神ノ森	岸里	千本	その他	合計
登録者数	昨年度	20組	8組	3組	8組	4組	4組	47組
	今年度	20組	14組	1組	7組	7組	8組	57組

	子ども総数	親総数	のべ人数
昨年度	162人	155人	317人
今年度	262人	231人	493人

2003.4～2004.3

【課題】

- ・ 場所が決定するまで当面は、玉出西公園（サロンと同じ曜日・時間帯）に出向き参加者とのつながりを継続していく。

- ・ 場所さがしを積極的に行っていく。

プール交流会

2003年7月23日に、子育てネットに加盟するサークルや関係施設利用者の親睦と交流を深めるために企画し準備を進めていましたが、当日雨のために中止になってしまいました。参加を楽しみにしていた親や子どもたちもたくさんいましたが残念でした。2004年度は雨天の対応も含め、企画段階の議論（日程の延期・青少年会館を利用して別の活動を行うなど）が必要だと思いました。

子育て講座委員会

子育て講座(子育て実習の会)は、前期・後期に分けて講座を実施しました。

前期は3回の連続講座として、公立保育所・私立保育園・保健センターで、後期は絵本講座を図書館が担当しそれぞれで講師を受け持ちました。またネットの会員施設から保育スタッフとして応援していただきました。

子育て実習の会（子育て連続講座）

前期 第1回目 ・6月6日(金) 「親子で楽しいふれあいあそび」

- ・ 場所 … 西成トモノス2F
- ・ 担当 … 私立保育園（10名）
- ・ 参加者 … 親子21組（子ども24名）
- ・ 保育スタッフ… 15名

感想 … 楽しかった。

もっと遊びたかった。

第2回目 ・6月20日(金) 「簡単な手づくりおもちゃ」

- ・ 場所 … 西成トモノス2F
- ・ 担当 … 公立保育所（14名）
- ・ 参加者 … 親子23組（子ども25名）
- ・ 保育スタッフ… 18名

感想 … 色々なおもちゃを作ることが出来てとても楽しかった。

母親の方が楽しんだ。

第3回目 ・7月18日(金) 「子どもがよろこぶ簡単おやつ」

- ・ 場所 … 西成保健福祉センター（西成区役所2F）
- ・ 担当 … 保健師・栄養士
- ・ 参加者 … 親子18組（子ども21名）

- ・保育スタッフ・・・ 12名
- 感想 …… とても簡単で子どもたちも喜んでくれた。
おやつ作りを楽しむことができた。

後期

絵本講座

- ・10月30日(木) 「読み聞かせのすすめ」
- ・場所 …… 西成区民ホール1F会議室
- ・担当 …… 西成図書館・絵本ボランティア
- ・参加者 …… 保護者20名
子ども18名(0歳 - 4・1歳 - 9・2歳 - 4・3歳 - 1)
- ・保育スタッフ・・・14名
- 感想 …… 絵本の大切さがわかりました。
昨年も参加しましたが、何回聞いてもためになります。

各講座時間は同じ午前10時～11時30分です

子育ての集い委員会

1. 子育ての集い実行委員会は、全体会の中で行い、反省会を含め4回開催
- 2.

2003年12月11日(木)	子育ての集い企画(21団体23名参加)
2004年1月15日(木)	内容決定(15団体16名参加)
2004年2月12日(木)	最終打ち合わせ(21団体23名参加)
2004年3月4日(木)	会場準備(下記参照)
2004年3月5日(金)	「子育ての集い」実施(下記参照)
2004年3月11日(木)	子育ての集い反省会(23団体27名参加)

3月4日(木)		
・バルーン飾りつけ準備	(10時～12時)	約30名参加
・前日搬入、会場準備	(13時～15時)	約50名参加 (38団体)
3月5日(金)		
・当日準備 (スタッフ	9時30分集合)	・子育ての集い開催 (10時～12時)
・後片付け、搬出	(12時～13時)	
・参加者総数	約441名	
(内 訳)	大人(保護者)	160名 (名簿記載者 149名)
	子ども(幼児)	171名
(小 計)		331名 (前年 389名)
	スタッフ	110名 (45団体の中:名簿記載者 101名)
【来 賓】	多田西成区長、西成社会福祉協議会 乾会長、中村事務局長	他
注) スタッフ及び一般参加者の中には記載もれがあるので若干名増やして掲載		

2. 各担当コーナーからの報告と意見交換

(良かったと思われるところ)

- ・家庭児童相談所のイメージが良くなった
- ・手作りおもちゃは好評だった
- ・リサイクルコーナーは好評だった
- ・相談コーナーに来てくれた
- ・今年の着ぐるみは親しみ易くて良かったのではないかな
- ・バルーンとぬいぐるみのプレゼントは喜んでもらえた

(反省点・今後の課題)

- ・それぞれのコーナーで時間を区切った方がよいのでは？
- ・レイアウト(パネル等)の変更も考慮すべき？
- ・スタッフと一般参加者の区別があいまいだった(名札の記入が統一できていない)
- ・何のために相談に来ているのか考えた上で意味のあるリソースとして位置付ける
- ・バルーンアーティストの方の負担が大きかった
- ・どこに頼んでいいのか役割が分かり辛かったと思う
- ・重複している機関が多かったので窓口の統一を図った方がよいのではないかな？
- ・お楽しみゾーンとパンダゾーンを分ける必要はないのではないかな？
- ・プレゼントは過剰サービスではないかな
- ・例年より参加者が少なかったように思う
- ・相談している間子どもを見てくれたら助かる
- ・出入り口が(狭く)危険そうだった
- ・舞台の広さを生かしきれていなかった
- ・ダンスや歌がもっとあればよいと思う

3. 子育ての集いの目的とは？

- ・在宅の親子、引きこもりがちな親子に広く“子育てネット”を知ってもらう
- ・“子育てネット”のPR・交流の場所である為ネットの団結なくしては成り立たない
- ・子育ての集いをきっかけに孤立している親が抜け出せる場を提供していく
- ・普段から孤立している親に第三者が、声掛けをする意識を再確認してもらう
- ・参加者の親子を各団体で連携してサポートしていく

「第5回子育ての集い」アンケート 回答数 75

1. 子育ての集いはどこで知りましたか

- ・ハギッズ 29
- ・知人から聞いた 23
- ・ポスター 8
- ・サークル 3
- ・サロン 0
- 12 3
- ・トモス 3
- ・ほほえみルーム(支援センター) 2
- ・保育所の先生 1
- ・グリーンショップ 1
- ・ホームページ 0

2. 子育ての集いに参加して(保護者の全体感想)

- ・よかった 65
- ・まあまあ 10
- ・あまり 0
- ・期待通りでなかった 0

3. お子さんの反応は

- ・楽しんでいた 59
- ・まあまあだった 13
- ・たいくつしていた 0

4. 遊びのコーナーについて

- ・楽しかった 57
- ・まあまあ 13
- ・楽しくなかった 0

5. おたのしみゾーン

(パネルシアター、ペープサート)・楽しかった 27

・まあまあ 12

・楽しくなかった 0

・行ってない 24

(人形げき、手品)・楽しかった 30

・まあまあ 13

・楽しくなかった 0

・行ってない 26

(手遊び、ひとり劇)・楽しかった 32

・まあまあ 10

・楽しくなかった 0

・行ってない 26

6. リサイクルコーナーについて

- ・よかった 40
- ・まあまあ 22
- ・あまり 5
- ・期待通りでなかった 2

7. 児童相談所、保健センター、家庭児童相談室、子育て支援センターなどの相談コーナーについて

- ・よかった 22
- ・まあまあ 15
- ・あまり 1
- ・行ってない 36

8. 西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議について
 ・はじめて知った 18 ・知っている 24 ・知らない 31
9. 施設や関係機関のコーナーについて
 ・よかった 37 ・まあまあ 28 ・期待どおりでなかった 1 ・見れなかった 1
10. わが町にしなり子育てネットホームページについて
 ・ここではじめて見た 13 ・見ていない 38 ・今までに見たことがある 18
11. 最後のレッツダンスは？
 ・楽しかった 39 ・まあまあ 12 ・参加していない 18 ・楽しくなかった 0
12. 今後に期待すること
 ・今回のような集い 50 ・フリーマーケット 13 ・子育てに関する講座 6 ・子育て相談等 3
 ・子育てサークルづくりの援助をもっと 3 ・子育てに関する情報 2 ・ファミリーサポート 2
13. これからも子育てネットで楽しい企画を考えていきたいと思っています。ご意見をお寄せください。
 又ぜひ、このような集いを開いて下さい
 楽しかったです。楽しい企画ありがとう
 体を動かすようなダンスをもっとして下さい
 日曜日や休みの日にもしてほしい
 毎回楽しみです。荷物置き場があれば助かります、上着がかさばるので...
 スタッフの方たちが気持ちよかったです
 こんな機会をもっと増やしてほしいです
 子どもがとても楽しそうで私もうれしかったです
 ありがとうございました。準備など大変だったと思います
 子どもがふれあい遊びを楽しんでいました。家でもやれそうでよかったです
 来年は子どもがもう少し大きくなっているのを楽しめるかな
 数回子育てネットなどの集いに参加しているのですが、毎回室内が暑すぎる
 あまり知らない人が多いのもっと宣伝したら良いと思います
 十分楽しませていただきました

障害児の親のグループ作り委員会

(別紙)

ミニコミ紙ハギッズ編集委員会

ボランティアグループさくら組を中心として、「いつでもどこでもみんなで子育て」という子育てネットの主旨実現に向け、一方的な情報提供ではなく、紙面を通したコミュニケーションの場作りを目的として、2ヶ月に1回、計6回のミニコミ紙を発行しました。

《発行部数》 27,000部(1回につき4,500部)

《発行回数》 5・7・9・11・1・3月 計6回

《体裁》 A4サイズ(A3二つ折り) 4ページ

《編集状況》 ミニ編集会議 版下作成 編集委員会 版下作成 校正 印刷
発送準備・発送 発行

《発行状況》 2003. 4. 12 第16回 編集委員会

2003. 5. 1 ハギッズ第15号発行

2003. 6. 10 第17回 編集委員会

2003. 7. 1 ハギッズ第16号発行

(第2回フリーマーケット参加者募集要項折り込み)

2003. 8. 8 第18回 編集委員会

2003. 9. 1 ハギッズ第17号発行

2003. 10. 7 第19回 編集委員会

2003. 11. 1 ハギッズ第18号発行

2003. 12. 9 第20回 編集委員会

2004. 1. 1 ハギッズ第19号発行

2004. 2. 10 第21回 編集委員会

2004. 3. 1 ハギッズ第20号発行

ハギッズ発行にあたって・・・

わが町にしなり子育てネット・ミニコミ紙ハギッズは、2001年1月号から2ヶ月に1度、奇数月に発行し、この3月で20号を発行するにいたりました。

紙面には、イベント情報や投稿記事、お知らせなどにプラスして、月に1度行われているお母さん達の交流会を兼ねた会合の報告『お母さん達のミニ会議 報告』、『親子で一緒に・・・公園に行きましょう Let's go!』の3コーナーを定番として掲載しています。

特に、私たちは頂いた投稿に対しては、メンバー全員で真剣に相手の思いを考え、子どもに関する相談であれば、子どもの様子を思い浮かべて意見を交換しあい、何回も読み返したり書き直ししながら発行しています。

すこしでもさくら組の気持ちが紙面に伝わっていれば嬉しいです。

今後より多くの方に読んでいただけるように取り組んでいきたいと思ひます。

さくら組 鈴木・中村・相原

マップ作り委員会

1. 活動

今年度はハギッズに、公園のリニューアル情報と未記載の公園情報を掲載。また、公園での遊び方（虫取り情報や手作りの網の作り方などを紹介）なども紹介し、単に公園を記載するだけでなく、情報の更新という点を考慮していった。

2. 反省

公園の表面的な情報（遊びや利用情報）という一面にしか手をつけられなかった。当初からいわれていた、マップを通してみなさんと考えて行く事（犬の糞尿の問題・遊具の危険性、公園の設備の充実などについて）というのができなかった。単なる情報提供のマップに終わってしまっていた。

ホームページ編集委員会（たんぽぽ）

1. ホームページ委員会の活動について

編集部たんぽぽとして活動を始めてから2年目、年度内にメンバーの入れ替わりがありました。が、今年度も7名で活動しました。

子育てネットの存在やホームページの存在を1人でも多くの西成区内に住むお母さん方に知っていただくため、また、ホームページの閲覧、掲示板への書き込みを促進するために、今年度は初心者向けパソコン講座を計画し、講師の方の補助としてたんぽぽのメンバーも参加しました。また、ホームページの編集に興味を持っていただくように、ホームページ編集講座・ホームページ作成講座を計画しました。

しかしながら、ホームページの内容が充実するにつれ、子育て中の母親として、自分の空き時間に自宅で作業することに限界があり、メンバーの中には疲労感を覚えるものが出てきました。メンバーを増やす案が出ては消え、結局実現しないまま、個々の負担は増える一方で、3年目に希望を託しつつ、2003年度の活動を終えた感があります。

活動内容

《ホームページの内容について》

- ・ 機関紙ハギッズ（奇数月発行）のホームページ版を更新している
- ・ コラム「おばあちゃんのひとりごと」をトモノス西成から引き継いで更新している
- ・ 保育園および保育所の所庭開放のページを5月分から新規アップ、一ヶ月分ずつ更新している

保育所等によっては日程が不明の行事が多々あるが、たんぽぽから各保育所に問い合わせることができないので、「各園にお問い合わせください」という一文をいれることにし

た

- ・ リンク集の充実
- ・ 大手検索エンジンに登録した (goo, infoseek, excite, biglobe search, msn. Yahoo)
その結果、二件の相互リンク申込があり、既に相互リンクを貼っている
(1) 「大阪市限定！プレママ・ママサークル」 <http://osaka-mamas.com/>
(2) 「ぷらってりあママ」 <http://www.platteria.net/>
- ・ ミニ会議をハギZZのページから独立させ、新規アップした
月一回開催されるミニ会議に出席し、ミニ会議に参加できなかった方にも内容が伝わるようなページを作成した
- ・ メーリングリストで編集委員の意見交換、技術指導、情報交換、作業進行状況報告等を行っている
- ・ 子育てネットの行事で撮影された写真などをアップした
- ・ 10月よりページ作成からアップ、管理、更新までの一連の作業を個々のページを担当しているメンバーが行っている
- ・ 「ハギZZ11月号」から連載開始の「公園へ行こう」について、単独ページ化を検討中
- ・ ホームページの新しいチラシを作成し、検討中
- ・ 「平成15年度子育てサークル活動報告」に寄稿

《編集委員会の開催》

- ・ 4月25日(金)第1回開催(西成児童館)
- ・ 6月26日(木)第2回開催 委員会および懇親会(代表宅)
- ・ 7月11日(金)第3回開催(西成児童館)
- ・ 8月29日(金)第4回開催(ネットルーム)
- ・ 10月31日(金)第5回開催(西成児童館)
- ・ 11月25日(火)第6回開催(西成児童館)
- ・ 12月12日(金)第7回開催 委員会および懇親会(西成児童館)
- ・ 1月19日(金)第8回開催(西成児童館)
- ・ 3月12日(金)第9回開催(西成児童館)

《講座～託児付～》

(1) 初心者向けパソコン講習会

第1シリーズ 4月22日、5月6日、13日、20日

第2シリーズ 5月27日、6月3日、10日、17日

第3シリーズ

6月13日、20日、27日、7月4日

(サークル いちごクラブ対象)

(2) ホームページ編集講座 (吉田講師)

5月9日、23日、30日 (西成青少年会館パソコンルーム)

ホームページの編集方法について

(たんぼぼメンバーを中心に)

(3) ホームページ更新作業講座 (吉田講師)

9月25, 26日 (西成青少年会館パソコンルーム)

ホームページの作成からアップ作業までの実際を体験、問題点を検討

10月からメンバーが個々に担当ページのアップ作業を行っている

(たんぼぼメンバーのみ)

(4) ホームページ作成講座 (ぽこあぽこ 森野講師)

2月18日、25日、3月3日、10日

ホームページビルダーの機能を使ったホームページの作成方法を学んだ

《取材》

5月2日 西成地区更生保護婦人会の委員を訪問

7月号ハギッズに掲載される子育てネットメンバー紹介のため取材を行った

《広報活動》

(1) ハギッズ等配布 (200部)

5月7日 子育て支援員、たんぼぼメンバーが参加して、

区民ホールで行われるポリオ接種にこられるお母さん方を対象にハギッズ5月号、ホームページのチラシ、子育てネットメンバー名簿等を配布した

子育てネット、ホームページを広く知ってもらうことを目的とした

(2) 3月5日 第5回子育ての集い

会場の区民ホールにて、スクリーンにホームページの掲示板を写しだし、その場で掲示板への書き込み等をおこなった

2. 編集委員の「声」

2003年度ホームページに関わっての感想

年度初頭の4月から初心者向けパソコン講座が始まり、多くの方が掲示板に書き込むようになって良かったと思っています。秋からは講座を西成青少年会館とネットルームで管理していただくことになりましたが、とにかく忙しい一年を何とかやり過ごしたという感想です。今年度はぜひ、ホームページの作成、運営管理に焦点を当てて活動したいと思います。

山本頼子

ホームページ編集部“たんぽぽ”の1人として活動してきましたが、まだまだ、自分自身は、足りないことばかりです。一人では出来ないけれどメンバーのみんなと一緒にだから続けてこれたと思っています。これからも1歩、1歩、前進して行きたいです。子育て中の親子さんにネットの活動をもっと知ってもらい、参加者が今より増えるといいですね。

子どもを育てることは、つらいことも楽しいことも、大変なこともいっぱいありますからこれからも子育ての応援をしていきたいと思っています。

三木文代

引き続き、1年間、ホームページ編集委員たんぽぽの活動をさせていただき、改めて子育てネットの良さを実感できた1年でした。ホームページの方も利用者が増え、編集の立場から、喜びを感じています。これからも、子育て中の方の力になれるホームページ作りをしたいと思います。

田津あゆみ

「たんぽぽの活動の中で私自身、たくさん勉強でき、得るものがたくさんありました。ありがたく思っています。」

小栗文子

虐待防止ネット委員会

1．子どもの虐待防止研修会の開催

《1部》 9月12日 14:00～16:30 講師：森田ゆり氏 専門職/実務者 80名参加

《2部》 9月12日 18:00～20:00 講師：森田ゆり氏 専門職/実務者のほか保護者
150名参加

2．親の回復プログラムの実践

子どもや自分を傷つけている、虐待をやめたい親のための回復支援プログラム

『MY TREEペアレンツ・プログラム』グループミーティング&保育の実践

わが町にしなり子育てネットでは、主として日常的な予防の領域で様々な子育て支援事業を行ってきているが、2003年度は、日本看護協会「まちの保健室」モデル指定・助成を受けて、現に虐待環境におかれている当事者の親子にかかわる治療領域の事業、「MY TREEペアレンツプログラム」を実施し、その成果の大きさから厚生労働省児童家庭局母子保健課ならびに児童虐待防止対策室のききとりをはじめ、全国の虐待防止関連分野から注目を受けた。

事業の実際

1) MY TREEペアレンツプログラムについて

MY TREE ペアレンツプログラムは、入口（虐待の予防と早期発見）から出口（虐待の終止と家族の再構築）まで、と家にたとえられる支援のうち出口の手前で行われる治療プログラムである。爆発する怒りがとめられない親は、感情を麻痺させたり「これはしつくだ」と社会的に容認される理由で自らを納得させようとするが、その内面は苦しみにあふれている。

プログラムは、10人前後の固定メンバーによる定期的な13回の会合の中で、自分と子どもをよく知り、より受け入れる経験を通して、子どもとの関係を変えていくようにデザインされている。1回2時間のうち、最初の1時間は、一方的な講義形式ではない参加型の「学ぶワーク」をする。参加者同士がペアで行うアクティビティ等プログラムを通して、すでに自分のなかに持っていた「気づき」と新たな「学び」を得、さまざまな傷つき体験によって身についた習慣からの「脱学習」をもたらす。後半1時間は、参加者の時間を等分にして「自分をトーク」する。毎回の積み重ねを通して、ファシリテーターのサポートのもと、次第に、これまで誰からも受けとめられてこなかったために自分でも受容できなくなった自分のストーリーが語られていく。自分の体験と他人の語るストーリーの共通点や違いを見出し、他人の痛みに共感し、自分の痛みに涙してくれる人と出会うことで、孤立感は連帯感に、そして所属感にとってかわられる。今回芦原病院女性科3名が担ったファシリテーターは、参加者の生の言葉や表情、感情表現に対して適時のサポートや短いコメントを返す訓練を受けており、グループ全体の力動を活用しながらゴールに向けていく。

グループに参加する人の多くは長い間八方ふさがりの状態で、もはや選択肢はないと思っているので、グループはそんな状態から抜け出そうとする内的な力を揺り起こしていく。

プログラムの目的は **セルフケア** と **問題解決**

具体的には、参加者が： 安心して、自分、子ども、家族の問題を語れる場を持つ

自分について新しい気づきを得る 子どもが内に持つさまざまな力に気づく視点を得る

体罰に代わるしつけの方法と感情表現、コミュニケーションスキルを学ぶ 虐待、体罰による子どもへの関わりを終止する ことである。

2) 「MY TREE ペアレンツプログラム」ワーク中の保育

「MY TREE ペアレンツプログラム」は、親子の同時観察やプログラムそのものの連動は行わない。その理由は、「だめな母親」「自分は価値が無い」との信念を持たされてしまった親たちが、「いい親になること」へのとらわれを気にせず、安心してワークが行えるような配慮を第一義とするためである。ワーク中に子どもの泣き声などが聞こえたりしない環境が大切である。今回、ワーク実施場所の青少年会館から徒歩約5分の子育て支援センターを保育の場とし、子どもの安全と安心を守るよう、子育て経験をもつ子育て支援員、保育士、保健師のチームで1:1を原則とした保育を行った。保育はプログラム前後を入れ13:00~16:30とし、毎回終了後プログラムの

実践者と保育チームの間でミーティングを行った。

様々な事情を持つ参加者の中には、DV被害を受けて住居を隠している方も居られ、厳重な守秘とともに、送迎支援等、子育て支援センター・子育て支援員を中心にきめのこまかい支援を行い、毎回のミーティングで必要な情報や意見をチーム全体で共有していった。

子どもの反応も、普段の幼稚園には毎朝泣いて登園しぶりをする子が、風邪で40 発熱時さえ「きょうも行く」と母親をうながしたという。親の変化に従って子の言動や遊びも変わっていき、親の方からも保育士に対して、ワークとは別の姿の交流が見られた。

3) プログラムの進行

表1 スケジュール

(1) 事業準備 (平成 15 年 4 月～8 月)	
4 月 25 日	「まちの保健室」事業説明会。
5 月	大阪府市関連機関、「わが町にしなり子育てネット」で事業説明、協力要請。
5～7 月	プログラムの実務者の打ち合わせ、研修。
6～7 月	行政の後援を受け、関連機関に受講者の募集と実施体制に対する協力要請。
6～8 月	参加者募集。ファシリテーターと関連機関の連絡調整、一時保育担当者会議。
(2) 事業実施 (平成 15 年 8 月～平成 16 年 3 月)	
8 月	電話インタビュー後、参加申し込み者との面談。
8 月	参加者と時間帯の決定および託児状況の把握、人材の確定。
9 月 2 日	「MY TREEペアレンツプログラム」毎週火曜日開始
9 月 12 日	児童虐待防止実務者研修と市民への啓発活動を兼ねた全体研修。
12 月 9 日	「MY TREEペアレンツプログラム」12 回目終了
12 月 19/20 日	J A S P C A N 日本子どもの虐待防止研究会参加
3 月 2 日	「MY TREEペアレンツプログラム」リ・ユニオン
(3) 事業成果の分析と評価 (平成 15 年 12 月～平成 16 年 3 月)	
1 月～2 月	参加者アンケート、まとめ。実践者・保育チームインタビュー
2 月	厚生労働省虐待防止対策室、児童家庭局母子保健課に報告
3 月	日本看護協会「まちの保健室」事業報告提出 (7 月 3 日報告会：東京)

4) 「MY TREEペアレンツプログラム」参加者申込状況およびワーク終了者

参加人数： 応募者__19 名 面接による参加者決定時の人数__10 名

* 申し込みは全員女性

終了人数： 開始時の人数__10 名 終了者__10 名

中途中断： なし

表2 紹介元別申し込み状況

	申し込み者数	参加決定者
1)行政、民間相談機関からの紹介による申し込み	なし	なし
2)保育所等子育て支援の場からの紹介、申し込み	1名	なし
3)医療機関からの紹介による申し込み	2名	2名
4)当事者自身による申し込み	16名	8名
計	19名	10名

5)参加者の特性

(1)「MY TREEペアレンツプログラム」申し込み時の参加者と子どもの年齢

参加者の年齢層は、10代、20代の若い世代は0名、30代が6名、40代と50代がそれぞれ2名とばらつきがあり、比較的高い年齢層の参加希望が目立った。

子どもの年齢層は、30代の母では1歳2名、2歳1名、3歳2名、4歳1名、5歳3名。40代の母では0歳1名、3歳1名、5歳1名。50代の母では高校生1名、20歳以上が2名であった。

(2)「MY TREEペアレンツプログラム」参加者がかかえる問題の深刻度

- ・きわめて深刻 (虐待、体罰、ネグレクトの繰り返し) _____2名
- ・深刻 (虐待、体罰、ネグレクトが断続的にある) _____6名
- ・回復途上 (虐待、体罰、ネグレクトが過去にあった) _____2名

実施後の参加者にみられる変化とプログラムの効果性

下記表3のように、全員がほとんど休まないで最後まで継続し、子どもとの関係に変化を生み出し、その効果は続いている。母親たちは、医療機関やカウンセリング、親子プログラムや親業の講座に通う等の努力を行っていたし、行政等の相談窓口にも助けを求めていた。しかし、それらについて多くの人が、「役に立たなかった」「しんどかった」「お金だけが落ちていった」と述べ、問題解決の方法を探しつつ「MY TREEペアレンツプログラム」にたどりついている。そして「MY TREEでは初めて人にバカにされなかった」と。これまでの支援、アプローチの方法との違いを語られている。詳細は実施報告書をご覧ください。

表3 MY TREEペアレンツプログラム開催状況

回	毎火曜日	プログラムの内容	参加人数	欠席理由	保育人数
0	9月2日	グループ準備会、ミーティングの目的・ルール・身体ほぐし	10		6
1	9月9日	安心な出会いの場	9	保育所運動会	2
2	9月16日	親と子のエンパワメント	10		2

3	9月30日	「私は大切な人です」ワーク	10		4
4	10月7日	「心のエネルギー量」 尊重の燃料	9	本人発熱	1
5	10月14日	気持ちを聴く練習・気持ちを語る練習	9	子どもの発熱	1
6	10月21日	体罰の6つの問題	10		0
7	10月28日	体罰がもたらす親と子への影響	10		1
8	11月4日	体罰に代わる10のしつけの方法	10		1
9	11月11日	自己肯定感・否定的ひとり言の掃除	10		1
10	11月18日	自分をほめる練習・ほめられる練習・子どもをほめる練習	9	本人体調不良	4
11	12月2日	女らしさ男らしさ母親らしさの囚われ・男女役割分業社会の歪み	10		4
12	12月9日	人の力をかりる・MY TREE	10		4
13	3月2日	同窓会(リ・ユニオン)・振り返りのワーク	9	遠方への転居	1

現状における課題 ; 参加者募集

事業展開で最も難渋した点は、このプログラムを必要としている人への情報伝達である。

当事業は、予防でなく治療領域の虐待防止プログラムを扱っているため、広域への募集による参加者の匿名性、プライバシー保護が必須であった。このため大阪府および大阪市の後援を受けて、直接ケースと関わる窓口で紹介依頼をして回ったが、結果的に大阪市内で行政からつながったケースは無く、区内の保育所から1件、府下の高度医療機関の相談室保健師から2件の紹介があった。その後、開始を目前にして朝日新聞に取り上げられたことにより、このプログラムに適した対象者が自ら申し込まれ、ミーティングのスタートが可能となった。この事実は、各機関が扱っている件数の多さと対比して、非常に示唆的であった。広域募集についての参加者からの意見は、身体的・体力上の事情がある方をのぞいて、全員が「地元では顔見知りがいると思うと参加しにくい」と述べ、肯定している。

プログラム終了時、ある参加者は、「MY TREEを必要としている人は大勢いると思うが、こんなプログラムがあること自体、知らないし、私は直接K保健師さんに電話ですすめてもらって募集の紙が送られてきたので、参加しようかなという気になったが、役所のカウンターやパンフレット入れにチラシをただ置いただけとか、広報には含まれていたとしても、疲れてしんどい人は読む余力がないから、気づかないだろう。」と述べた。

今回相談機関によっては、「該当するケースがない」「あっても紹介できない」という声を耳にすることがあった。地域における日常的な「見守り」をしていく立場では、虐待という言葉を出さないで関係を作ろうとする方法を取らざるを得ない、という面があると思われるが、新聞記事を見て申し込んだ参加者たちが「虐待 親にもケアを」と明確なタイトルがついていることに対して、「私が求めていたことが、初めてはっきり書いてある」と口を揃えていることは注目に値する。

自力で集まってきた参加者の全員が、すでにどこかの機関に相談していたり、支援継続中の状況にあったことをふまえると、各相談機関に「ケースがない」というよりも、誘導が難しいという問題があると考えられる。つまり予防分野の職種、相談機関でのワーカーが、自らの役割を「虐待の予防と早期発見 虐待事例は児童相談所に通告」と限定してのかかわりとなりやすく、ケースへの踏み込んだ介入や、治療分野との連携をしていこうとする意識を持ちにくい現場の状況、システムや人的資源の問題があるのではないかと？

司法による、親に対するケア・支援プログラムへの参加義務づけが必要

虐待防止の中心的役割を担う児童相談所の立場は、児童福祉法、児童虐待防止法に基づいて子どもを守るという最大の役割から、時に子どもの保護のために親との対峙もしつつ、親の受容によって行動変容を促すという、矛盾する任を負うこともある。多忙な業務と、時には厳しい介入の際に公務災害のリスクも負う児相のケースワーカーが、個人の経験で親ケアも誘導することはあまりに過酷といえる。そこで、「MY TREEペアレンツプログラム」のようなプログラムとの連動がスムーズに選択肢のひとつとして使えるように法的な整備が必要になってくるのである。2004年施行の改正児童虐待防止法においても盛り込まれなかった司法による親支援プログラム、ケア受講命令について、再改正時の実現が望まれる。

今後の展望と予定

当事業を通して大阪府看護協会（地方単位の事業）の常設型「まちの保健室なにわ」がわが町にしなり子育てネットの子育て支援事業に理解を示され、天下茶屋スペースの提供と、ネットの参画団体として名を連ねることが承認された。

「じぶんのやっていることが 子どもにどんな影響を与えているか、虐待をしている親はみんな知っている。

でも、誰にもいえないんです。やっと助けを求めても、トレーニングを受けていない職員に説教され、情報を勝手に流され、何も助けてもらえない。独りで苦しんでいる多くの親たちに、MY TREE をとどけてほしい」

（Mさん）このような参加者の叫びと、この親を守ってきた子どもたちのプログラム前後の変化を見て、今年度も「わが町にしなり子育てネット」では、2004年度も芦原病院＋子育て支援センター＋青少年会館を拠点に、継続して「MY TREE ペアレンツプログラム」に取り組むことが決まっている。新たな参加者を募り、グループを編成して8月31日(火)より、開始予定。

中高生委員会

～ 2003年度の反省と2004年度の計画

〔わかもんネットについて〕

わかもんネットとは

子育てネット加盟施設の中から、乳幼児のプログラム等だけでなく、児童館などが、もともとの本来業務としている活動にも関わっていかうという意見がだされました。当時、中高生への対応が児童に関係する施設等で、とてもタイムリ - なこともあり、委員会をたちあげ、活動していくこととなりました。

当時の中高生の現況を考え、遊び場所 居場所ということをして - マして、活動していくことにしました。事業の運営方法は、予算面では、青少年会館が、文部科学省の人権感覚モデル事業を引っ張ってきて、予算付けを行い、その執行期間は、2003年11月から、2003年3月までとなりました。行事運営費や事務費ならびに、スタッフの人件費に当てました。スタッフ面では、中谷〔青少年会館〕、出水〔西成児童館〕、明神〔西成児童館ボランティア〕、澤村〔今池こどもの家〕が担当しました。日々の活動については、今池こどもの家の利用者中心に、10人前後がネットル - ムに集まり、自由に遊んでいました。

当時の反省点

- ・ スタッフ間での意見のズレや展望の違いにより 子どもたちへの対応が違ってくる
〔組織化、自主運営したいスタッフ〕〔まず遊ぼうというスタッフ〕
- ・ スタッフのコ - ディネ - ト不足
いちげんの利用者や障害児、やんちゃな階層への対応がうまくできなかった
- ・ 部屋の管理の問題
 - ： ネットル - ムを使用していたので、部屋が汚れる PCが触られるなどの苦情が重なり、互いに気持ちよく使用しにくくなった。
 - ： ネットル - ムの部屋の構造が中途半端。
物品が誰の許可で使用できるのかあいまい

イベント

わかもんネットのさらなる発展を目指して、2002年12月にイベントを実施。バンド演奏、お笑いライブなどを実施

良き点 イベントを周知するにあたって、青少年会館や金曜日の活動が少し広まる
バンド出演者が、引き続き、この枠で練習を行うようになった

課 題 中高生が大勢集まることにより、学校間の勢力争いなどが影響し始める。イベント最中に一触即発の危機に。また、物陰に隠れての喫煙が起こる。

2003年4月から2004年3月の経緯

毎週金曜日の9時までの具体的な活動は、目的利用のバンドと否目的の一般利用に大きく分かれる。バンドメンバーについては、まったくの自主活動であった。また、メンバー以外のファンや友人が多く入れ替わり練習場に足を運んでいた。一方、否目的利用の方は、今池こどもの家の利用者が中心に利用しており、漫画を読んだり、雑談をしたり、飲食したり、マージャンなどをしていった。スタッフ体制として、今池こどもの家の澤村がボランティアとして参加し、利用者のいろいろな階層とコミュニケーションをとりいつでも、誰でも気軽に利用できるようにコーディネートしていく。また、青少年会館も通常事業の中高生担当職員、西岡、有馬、豊崎を配置し輪番で担当にあたる。また、その時間帯に青少年会館を使用している各種団体に交渉していただき、中高生もその時間帯に利用できるように配慮していただく。

反省点

- ・ 飲食物のルール以外の持込みや、ごみの散乱、喫煙の問題などが起こる。スタッフと利用者の日頃の関わりの積み重ねからくる、信頼的管理ができなかった。
- ・ スタッフ間での意思疎通不足
具体的な突っ込んだ議論ができていなかった
- ・ いちげんの利用者や障害児へのフォローがなされなかった。
自主企画イコル放任になっていた

総括

一昨年、担当で東京の中高生利用可能な施設を見学させていただきました。そこでは、中高生委員会というものを組織化して、その中で、自主企画運営を行うという形で進んでいました。それらの活動を決して否定するわけではありませんが、しかしながら、その参加者はいわゆる、優等生の集まりで、運営そのものは、教科書どおりでした。今の時代の流れやネットの動きからみて、組織化がひとつの活動の目安となっていますが、わかもんネットの利用者に果たして、組織化、自主企画が当てはまるのでしょうか？到底不可能だと思います。

〔俺らもあそびたいんや〕、今必要とされているのは、まさしく、中高生の遊び場所そして、居場所です。中高生だからといって、組織化や自主企画、指導者育成というのは、大人の理論であって、まだまだ彼らは、現役で遊びたいと思っています。学校でも、地域でも、社会でも居場所がなく、本当に今、彼らの放課後や学校休業日に、身の置き所がないという状態です。

彼らの思いと、施設の思い、そして、ネットでの取り組みこれをうまくミックスしていき、しかるべき方向に歩いて行くことが急務だと思っています。ネットとしてできること、ネット加盟施設としての本来業務への責任というものを十分に議論して行きたいと思っています。

〔参考〕

今池の私案であって、担当者での話し合いに基づくものではありません

スタッフの責任や実施主体、担当者の業務内容の明確化

関係スタッフの意思疎通

ネット加盟施設がそれぞれの立場で中高生対策を実施する

任せきりにしない。個々の活動とネットの活動の両輪で

青少年会館に期待すること

- ・ 講座や外部講師に依存することなく、職員自らプログラムを提供し利用者と体でぶつかり、そこからくる信頼関係を持ってして、管理をお願いしたい。
- ・ 現在、団体利用や事前予約利用しかできないのを、児童館的にいつでも、だれでも利用可能なように。

西成青少年会館として 中高生活動でめざすもの
(2004年わが町にしなり子育てネットの取り組みについて)

文責・中谷

1 「コンビニから青少年会館へ」

地域で他と結びつく機会の少ない青少年に対して、居場所やプログラムの提供を通して、つながりを作っていく。

そうして、自分たちの課題や問題意識を共有化できるつながりに深め、自主的な活動へとつなぐ。

例：居場所作り

中高生に関して「居場所」には「飲食」が欠かせない。したがって、時間を区切って飲食が可能な場所を青少年会館内に設置し、交流できる雰囲気作りを進める。

もちろん、清掃などは参加者に任せる。

会館棟と児童館棟のつなぎ目のスペースを飲食可能な談話スペースにする。

それに隣接している活動室を居場所として夜間の開放を行う。湯沸かし室も隣接。

開設時間は6：30～8：30

当面は週一回。徐々に拡大する。

体育館一階ロビーを自由スペースとして開放

例：プログラムの提要

施設の開放を行う。その前に適切な利用の方法を指導する。

児童ホール、体育館、談話スペースを開放し、備品の貸出も行う。利用方法の指導のためのリーダーの育成を行い、自主的なプログラム作りの相談にも応じる。

児童ホール・体育館の夜間開放を行う。

児童ホールは月水金。体育館は火曜を中心に。

中高生向け貸出備品の整備を行う。

2 情報拠点としての青少年会館

中高生に関する情報の提供を行う。施設利用情報、遊びや趣味（エンタメ ゲーム スポーツなど）、ボランティア情報など、幅広い情報の収集と整理を行う。

大阪市生涯学習情報システム

青少年会館内のパソコンを使ったインターネット体験

図書室に情報スペースの設置

3 社会に出る出発点としての青少年会館

青少年会館での取り組みを通じて、社会とつながっていると実感できる取り組みを作る。現在、西成青少年会館には障害のある中高生が多く参加している。彼らとつながることから、多様な社会体験の一步とする。また、その他の施設での取り組みや、ボランティア活動、地域のイベントに参加することで、地域からも認められる存在として自らの位置を確かめる。

4 中高生とつながりを深める館の体制

中高生に関してはともすれば「喫煙」や「乱暴」など、マイナス面が論議され、彼らの要望を聞き出す機会がなかなか生まれない。西成青少年会館は建物の死角が多く、館内外で発生するゴミが目立つことがよくある。また、施設や備品の損傷も多く発生している。これまでの二足制の導入など、施設の管理についての努力をしてきているが、中高生が利用するという面からも施設管理の工夫を続けていく。

今年度から始まる「ほっとスペース」事業は、課題のある青少年を対象にした支援活動を行う。そこでは学校や関係機関、もちろん保護者とも連携をとりながら事業を進めることになるが、専門家のアドバイスも受けながら、中高生の課題の解決に向けて有機的な連携作りを進める。

2003年度子育て交流会（ミニ会議報告書）

- ・ 子育て交流会(ミニ会議)は、毎月第3金曜日(行事のある場合第3木曜日)に開催
- ・ 2004年1月より定例第3木曜日となる

第6回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2003年 5月16日(金) 10時～12時
場 所 トモノス西成
参加者 49名 (大人20名・幼児20名)・スタッフ9名

実施内容

10時50分 小掠園長より子育てネット総会報告、ネットの活動
役割について(ネットルーム、子育て支援員、ネットワーカー)
11時5分 話し合い(子ども達は自由遊び)
・フリーマーケットの準備について
・6月のミニ会議について
11時50分 話し合い終了、お片付け、絵本読み聞かせ
12時 終了

交流会の内容

- ・10月のフリーマーケットの準備、告知、宣伝方法を考える
- ・今後のミニ会議の運営について
子育て支援員(井上・大久保)が予定をたて次回の告知をする(ポスター等)

第7回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2003年6月19日(木) 10時～12時
場 所 トモノス西成
参加者 48名 (大人22名・幼児19名)・スタッフ7名

実施内容 「子どもと病気」 音田保健師

10時 受付け
10時30分 話し合い (子どもたちは自由遊び)
この時期に多い子どもの病気についての話
11時50分 お片付け、絵本読み聞かせ
12時 終了

交流会の内容

- ・かかり易い病気に対する家でのケアの仕方、質疑応答
- ・小児科、入院設備が少ないので、我家の主治医を決めておく
- ・薬剤、予防注射も上手に利用しなければいけない... 等
その他、疑問、相談は西成区保健福祉センターまで

第8回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2003年7月17日（木） 10時～12時
場 所 トモノス西成
参加者 43名（大人18名・幼児19名）スタッフ 6名
実施内容 「太陽と上手に付き合しましょう」 講師：武田悦美さん（いかるが地球村）
10時 受付
10時30分 話し合い（子どもたちは自由遊び）
11時45分 片付け、歌遊び、絵本読み聞かせ
12時 終了
交流会の内容
・紫外線が健康に悪い理由や様々な弊害について（レジュメ・OHP 使用）
・紫外線防止対策/今後の課題

第9回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2003年9月19日（金） 10時～12時
場 所 トモノス西成
参加者 114名（大人62名・幼児60名）スタッフ8名
実施内容 「こどもとおやつ」 「近隣の幼稚園紹介」
10時 受付
10時15分 テーマ 『こどもとおやつ』 田中栄養師
10時50分 テーマ 『幼稚園紹介』
11時45分 片付け、歌遊び、絵本読み聞かせ
12時 終了
交流会の内容
テーマ 『子どもとおやつ』
・田中栄養師を迎えて、子供のおやつと健康に関する話
・参加者からの質疑応答
テーマ 『幼稚園紹介』
・子どもが各幼稚園に通園している(もしくは通園していた)保護者からそれぞれの幼稚園の特色等を紹介してもらう
・ネットルームの方で、資料(区役所で配布している冊子やホームページのコピー)を用意して配布した

第10回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2003年10月17日（金） 10時～12時
場 所 トモノス西成
参加者 42名（大人19名・幼児15名）スタッフ8名

実 施 内 容	「乳幼児の救命救急」 指導：西成消防署・救命救急士
10 時	受付け
10 時 30 分	子ども達は自由遊び 救命救急士による救命救急の実演、指導
11 時 20 分	質疑応答
11 時 45 分	片付け、手遊び、絵本読み聞かせ
12 時	終 了

交流会の内容

西成消防署の救命救急士による乳幼児の救命救急や応急手当ての講習会

- ・乳幼児の心臓の位置
- ・乳児の人形を使った心臓マッサージ・人工呼吸の仕方
- ・異物を飲み込んだ場合の対処法
- ・出血・鼻血の止血法（昔と今の違い）
- ・やけどの対処法
- ・救急車を呼ぶ際の注意、伝えること
- ・かかりつけの医者・救急でも診てくれる小児科を調べておく

第 1 1 回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実 施 日	2003年11月18日（火） 10時～12時
場 所	トモノス西成
参 加 者	40名（大人18名・幼児16名）スタッフ6名
実 施 内 容	「木村先生を困んで...」
10 時	受付け
10 時 30 分	・子供たちと、『アヒルのダンス』・手遊び・歌遊び テーマ『木村先生とフリートーク』 乳幼児広場について 子育ての集いについて
11 時 30 分	質疑応答
11 時 50 分	片付け
12 時	終 了

交流会の内容

木村先生のお話

子育ての集いについて（前回の反省点も含む）

- ・フリマの出店者は、動けないので出店時間を区切ってはどうか？
- ・小さい子どもも多数参加するので、簡単に外に出ないように安全策を見直す
- ・着ぐるみを怖がる子どもが多かった
- ・前回同様、入場門にフーセンを飾ることで宣伝効果、集客が見込めるの
- ・入場門のフーセンとヘリウム入りのフーセンをお土産用として渡す
- ・「家庭児童相談所」や「中央児童相談所」のコーナーで相談しにくい
- ・自分の抱えている悩みを何処に相談していいのか解からない
- ・相談する場所が把握でき、事前に予約できる「案内所」を設置して欲しい

第 1 2 回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実 施 日	2004年1月15日（木） 10時～12時
場 所	トモノス西成
参 加 者	21名（大人7名・乳幼児 8名）スタッフ6名

実施内容 「吉井先生とフリートーク」
 10時 受付け
 11時 『吉井先生とフリートーク』
 11時45分 片付け、絵本読み聞かせ、手遊び
 12時 終了

交流会の内容

吉井先生のお話
 子育ての悩みについて、相談、アドバイス

第13回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2004年2月26日（木） 10時～12時
 場所 トモノス西成
 参加者 35名（大人15名・乳幼児14名） スタッフ6名
 実施内容 「バルーンアートの作り方」 指導：吉田英子さん（バルーンアーティスト）
 10時 受付け
 11時 みんなでバルーンアートに挑戦
 11時45分 片付け、絵本読み聞かせ、手遊び
 12時 終了

交流会の内容

昨年に引き続き今年も吉田英子さんに子育ての集い用のバルーンアートをお願いし、
 そのための練習を兼ねたバルーンアートの作り方の指導

第14回 子育て交流会（ミニ会議報告書）

実施日 2004年3月18日（木） 10時～12時
 場所 トモノス西成
 参加者 27名（大人15名・乳幼児7名） スタッフ5名
 実施内容 「子どもと保険」 「ママ達のフリートーク」
 10時 受付け
 10時30分 ・府民共済のアドバイザーによる保険の話
 11時30分 ・参加者同士のフリートーク
 11時45分 片付け、絵本読み聞かせ、手遊び、おやつ
 12時 終了

交流会の内容

*子どもと保険

- ・府民共済のアドバイザーから、上手な保険の活用方法や保障の話を聞く
- ・質疑応答

*ママ達のフリートーク

- ・こどもの病院や食材など、身近な話
- ・今後のミニ会議のあり方について（次年度に持ち越し）

フリーマーケット実行委員会

第2回 フリーマーケットの実施

2003年10月26日(日)西成青少年会館で わが町にしなり子育てネット主催 第2回フリーマーケット を実施しました。第1回目の主要メンバーである「ハギッズ編集グループさくら組」の協力を得て、子育て支援員、実行委員会メンバーとともに準備して行きました。今回は中高生活動委員会(わかもんネット)と連携し実施することになりました。会場が前回の西成区民センターより知られていない事、規模の拡大、ブースを屋内と屋外に分けなければならない事等、1回目とは違った問題点も多々ありましたが、最終的には、西成区のおいしい祭りと協賛させていただいた事もあり、出店数81ブース・模擬店8店舗・来場者数約2000人の参加があり、大変良い成果を収める事が出来ました。

フリーマーケット開催までの経過

- 5月15日 子育てネット総会で「第2回フリーマーケット」開催要綱発表
実行委員会の編成・実施細目の作成
- 5月29日 第1回実行委員会
 - ・先着80ブース ・出店料:1ブース、300円 ・模擬店の出店
 - ・7月15日受付開始 ・受付場所:ネットルーム ・雨天決行
 - ・わかもんネットと連携 ・協賛:西成青少年会館 ・チラシ作成
- 6月上旬 区広報誌にしなり我が町(7月号)に出店募集記事掲載依頼
- 6月中旬 ハギッズ編集会議・子育てネット幹事会でチラシの試作品を回覧
 - ・ハギッズ(7月号)に出店募集記事掲載依頼
- 6月下旬 リサイクルクラブ(前回フリマ参加者)に先行募集の案内郵送
 - ・印刷作業 ・チラシ(A4版 3色刷り 4500枚)
 - ・ポスター(A3版 4色刷り 100枚)
 - ・ハギッズ(7月号)に折込み
 - ・各関係機関に配布・ポスター掲示の依頼
- 7月上旬 にしなり我が町(7月号)一般配布、HPに出店募集掲載
ポスター掲示依頼場所
 - ・西成区役所1F 掲示板 ・スーパーカナエ ・スーパービッグ岸里
 - ・ホームセンターホームズ ・スーパーはやし ・鶴見橋商店街
 - ・府、市議員事務所 ・阪本医院 ・ツルミ診療所 ・富浦医院
 - ・人文センター掲示板 ・その他
- 7月15日 フリーマーケット出店募集受付開始
- 7月下旬 フリーマーケット開催宣伝用チラシ作成開始
- 8月4日 第2回実行委員会
 - ・前日の準備(出店者にも依頼)・スタッフ確保(幹事会で呼びかけ)
 - ・模擬店依頼(10ブース:1ブース=1000円/加盟団体に依頼)
 - ・コーナー依頼(バンド、大道芸、遊びコーナーなど)
 - ・集客問題(各種広報媒体の利用、宣伝チラシに地図と抽選券をつける、小中学校にもチラシを配布、イベントの開催)
 - ・予算(収支予測)¥70000
 - ・ハギッズ(9月号)にフリマ開催記事掲載依頼
- 8月7日 幹事会(前日、当日のスタッフ及び模擬店依頼)
- 8月中旬 西成区役所:区民企画室(7F)
区キャラクター“スーパーポンポコジャガピーにしなりくん”の着ぐ

	るみ借用依頼 フリマ企画書提出
8月下旬	・フリマ出店者に 前日準備依頼 説明会日程のお知らせ郵送 にしなり新聞(10月号)に開催記事掲載依頼
9月1日	・おいない祭り(西成区福祉祭)とフリマの開催日が同じになる
9月3日	・出店希望者からの問合せ多数のため後日、数ブース増設 ハギッズ9月号配布 第3回実行委員会
9月上旬	・おいない祭りの一環としてキャラクターショー、音楽隊を依頼 ・おいない祭りからスタッフ、模擬店の派遣あり ・抽選会の景品の件(寄付がなければ購入する) ・ブース発表未定(規模の拡大につき当日発表の可能性有り) フリマ開催宣伝チラシ作成 印刷作業 ・チラシ(A4版 2色刷り 2000枚) ・ポスター(A3版 3色刷り 150枚)
9月11日	出店者名簿の作成 西成タウンからフリマの記事の依頼があり9・10月号に掲載 フリマ説明会用資料準備(注意事項・チラシ・領収書)
9月中旬	全体会(おいない祭りとの最終調整・スタッフ依頼・現状報告) フリマ説明会 (注意事項確認・ブース料受け取り・会場案内・搬入、搬出) 説明会不参加メンバーへ資料郵送と電話連絡 フリマ内掲示用「子育てネットパネル展」制作開始 青館のフリマ会場測定(2F体育館・1F駐輪場・1F駐車場)
9月24日	第4回実行委員会 ・雨天の場合どうするか 1Fの出店者は館内へ移動 ・キャラクターショー 仮面ライダー龍騎に決定 ・模擬店、フリマのブースや 検討中・前日テープで区切る ・当日は混雑が予想されるので安全対策は万全に
10月9日	担当スタッフ役割分担、タイムテーブル確認
10月上旬	青少年会館に会場利用の依頼文提出 ・フリマ用掲示物、スタッフ名札、パネル等の準備
10月中旬	抽選会用の景品購入、抽選券作成
10月25日	前日準備(ブース区切り・景品包装・掲示物貼付・チラシ配り)
10月26日	当日スタッフは8時集合(バンダナ・名札使用) 準備開始

《 当日タイムテーブル：略式 》

9:00	・一般搬入開始 (スタッフはブース番号・場所確認、車の誘導、駐輪場案内)
11:00	・開場 (受付スタッフは案内資料、アンケート用紙配布) ・1F(バンドコンサート、大道芸)
11:30	・2F(こいや踊り)
12:00	・第1回抽選会(2F ステージ)
13:00	・1F(こいや踊り)
13:30	・第2回抽選会(2F ステージ)
14:00	・2F(消防音楽隊演奏)
14:30	・2F(仮面ライダー龍騎ショー)

15:00 ・閉会(片付け)

16:00 ・終了

第2回わが町にしなり子育てネット アンケート集計結果(来場者) 回答数 28

1. どこでフリーマーケットがあることを知りましたか?
 ハギッズ 4 ポスター 5 チラシ 6 ホームページ 3 広報誌 3
 知人から聞いた 6 その他 ・PTA 1 ・千本保育所で知った。1
2. フリーマーケットに参加して
 とても楽しかった 17 まあまあ楽しかった 8 いまひとつだった 2
3. どのコーナーがよかったですか?(複数回答)
 フリーマーケット 21 わかもんネットの演奏 1 模擬店 8 抽選会 4
 仮面ライダーショー 11 消防音楽隊 3 こいや踊り 1 大道芸 3
4. 今日は楽しい出会いや会話はありましたか?
 あった 26 なかった 1
5. 今後どのようなイベントがあったらいいと思いますか?
 ・フリマ ・子ども向けのショー ・手作りの品物、手作りリサイクル
 ・今は思いつかないので考えてみたいと思います ・小さい子ども達と一緒に楽しめるもの
 ・アンパンマンショー
6. 主催している わが町にしなり子育てネット について
 知っている 14 聞いたことはある 5 今回はじめて知った 7
7. 知っている と答えた方
 イベントに参加したことがある 7 発行物(ハギッズ など)を見たことがある 8
8. ご意見
 ・消防車と子どもの写真がとれてとてもよかった
 ・生ビールがおいしかった ・座るところがほしかった
 ・子どもが仮面ライダーを怖がった(子どもが小さいので)

第2回わが町にしなり子育てネット アンケート集計結果(出店者) 回答数 59

1. どこでフリーマーケットがあることを知りましたか?
 ハギッズ 10 ポスター 13 チラシ 10 ホームページ 2 知人から聞いた
 16 広報誌 5 その他 10 ・封書で届いた ・読売新聞 ・保育所 ・PTA ・家族
 から聞いた
2. フリーマーケットに参加して
 とても楽しかった 36 まあまあ楽しかった 21 いまひとつだった 1
3. どのコーナーがよかったですか?(複数回答)
 フリマ 43 バンドの演奏 7 模擬店 19 こいや踊り 3 消防車 2
 仮面ライダーショー 19 消防音楽隊 12 大道芸 9
4. 今日は楽しい出会いや会話はありましたか?

あった 55 なかった 4 どちらでもない 1

5. 今後どのようなイベントがあったらいいと思いますか？

- ・フリマ ・手品 ・パフォーマンス ・地元のおまつりみたいなもの ・フラダンス
- ・カラオケのど自慢・怖いショーより男の子も女の子も楽しめるショー ・バザー
- ・子連れで参加できる託児のあるイベント（フリマ、映画） ・ヨーヨー、金魚すくい

6. 主催している わが町にしなり子育てネット について

知っている 31 聞いたことはある 12 今回はじめて知った 14

7. 知っている と 答え た 方

イベントに参加したことがある 15 発行物（ハギ ッズ など）を見たことがある 21

8. フリマ出店者のみ質問

お客さんと楽しく会話ができましたか？

できた 55 できなかった 3 どちらでもない 1

今後フリーマーケットがあれば参加したいですか？

はい 55 いいえ 4

9. ご意見

- ・フリマ体験ができてとても楽しかったです、もっと売れる工夫ができたならもっとよかったかなあと思いました、でもいい経験ができました、おつかれさまでした。
- ・手作りのかばんを出店し数は少ししか売れなかったけど、午前中に買ってくれた人が夕方にそのかばんを持ってまた来てくれ「気に入ってます」と言ってもらえて感激！
- ・とても多くの方と交流することができました。家もほんの少し片付き、感謝、感謝！です、スタッフの皆様本当にありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・フリーマーケットの会場を上と下にわかれると人の流れが上の方が悪くなる。
- ・ブースが少し狭いと思う。
- ・楽しかったです。フリマもっとあればいいです。
- ・青少年会館は遠かった、わかもんネットの演奏はボーカルが下手すぎ。
- ・子ども服はあまり売れなかった、模擬店の値段が高い。
- ・また来年あれば来たい。
- ・ライダーショーとフリーマーケットがよかったです。
- ・今回、開店すぐにお客さんが来てくれ。まとめ買いしていただきました。
- ・ビーズ店をしていました、他店の方とも仲良くなれてよかったです。
- ・1人でフリーマーケット出店のため他の所へは見に行けなかったのですが、集客率は良かったのでしょうか？やはり室内での2階のせいか売り上げもあまり伸びませんでした。歩道の電柱に矢印の案内の紙が貼ってありましたが、数日前からのたて看板くらいは作った方が目立つと思いました。
- ・フリーマーケットは1カ所ですてほしかった、1階にかたまっていたりしたので。
- ・午前中に沢山お客さんが来てくれて、楽しかったです。
- ・地元、地域の物産や歴史は？紹介してはどうでしょう？
- ・このフリーマーケットの回数を増やしてほしいです。

- ・やっぱりフリマは楽しいし、室内なので良いと思います。
- ・まだあまり知られていない(2回目)からか人が思ったより少ないと思いました。
- ・たくさんのイベントがあり、よかったです。
- ・今回、仕事の都合がつかなくて、準備などお手伝いできなくて本当に申し訳ありませんでした。
(日曜ならなんとかあったのですが)片付けはしっかりお手伝いさせていただきます。今日はスタッフのみなさんご苦労様でした。
みなさんのおかげで、大変気分良く出店することができました。
又の機会がありましたらよろしくお願いします。
- ・楽しかったです。フリマもっとあればいいです。
- ・楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・楽しかったです。又あれば 教えてください。

来年度への課題

1. 場所の問題(青少年会館なのか? 区民センターなのか? その他の場所か?)
2. 集客の問題(単独で開催すべきか? 他との共催がいいのか?)
3. 内容の問題(2で左右されるが、フリーマー一本か模擬店等もひらくべきか?)
4. 仕事の応分負担の検討
5. 時期の問題

フリーマーケットを企画して

「良い出会いがあればいいな」という気持ちで始めたフリーマーケットです。当日、出店者の方たち個々に様子をお尋ねると、どの人たちも、「参加してよかった」という返事が返ってきたのでうれしく思いました。

今回のフリーマーケットは、おいおい祭りの協賛により、大勢の方に来ていただくことができ、地域の人たちとの交流が図られました。また、キャラクターショーではこども達が目を輝かせ、音楽や踊り、わかもんネットのバンド演奏は迫力がありませんでした。大道芸では、チンドン屋が館内をねり歩き、お楽しみ抽選会では景品がたくさん用意されていました。
幅広く多くの人たちが楽しんでくれたことと思います。

しかし、喫煙しながら買い物をしている人がいたり、少しヒヤリとした場もありました。安全面のことから、これからはそういったことが無いように、注意が必要だと思いました。

私たちの気持ちとすれば、今後に向けて、大きなイベントも大切だとは思いますが、(子育てネット)のことをもっと理解してもらえる方法で、フリーマーケットが行われるようになれば、良い

と思います。年齢や性別に関係なく、信頼しあえ、また、その輪が広がっていくような
そんな人を見つけることができる場になってほしいです。

もし、今年度も開催されるようであれば、人と人の関わりや、会話を大切にしたものにして
いきたいと思います。

相原祐子、鈴木眞奈美

子育て支援員事業

1. 事業名 地域子育て支援ピアカウンセリング・訪問援護事業
2. 事業目的 地域における子育て支援ネットの構築を目指し、地域の社会的
援護を必要とする子育て家庭に対するピアカウンセリング・訪問
援護事業を実施し、各種福祉施策につなげていくための検証を行
うため、区全域の社会的援護を必要とする乳幼児から中高生まで
の子どもとその保護者を対象として、施設・地域住民等が中心と
なって組織化され、地域における各種子育て支援の充実に努めて
いる「わが町にしなり子育てネット」において実施する。

以上の事業の目的のために雇用した「子育て支援員2名」は契約期間の平成15年
5月から16年3月までの11カ月間、次に掲げる任務を遂行した。

わが町にしなり子育てネットの主要な事業である「虐待をしてしまった親に対す
る回復支援プログラム」に参加する親の相談業務やその子どもの保育を担当した。

実施期間	平成15年9月～16年3月 計14回
曜日時間	毎週火曜日 午後1時半～4時
実施場所	市立西成青少年会館
対 象	虐待や子育てで悩む親とその子ども12組

わが町にしなり子育てネットに加盟する児童館などの施設を利用する地域の母親
たちや母子家庭の子育ての相談相手としてピアカウンセリング事業を実施した。

もう一つの訪問援護事業については、小学生の「いじめ」の相談の際、家庭を訪
問し、相談に乗るとともに関係機関と連携を図り、問題解決のために必要な対応を
行った。

子育て支援員という仕事

子育て支援員という仕事をするにあたって、当初は私にそんな仕事ができるだろうか？
どんなふうに関わっていけばいいのかな？と悩みながらのスタートでしたが、困った時は小掠先生や出水館長に相談し、また子育てネットに関わっているお母さん達に助けられ、アドバイスを頂きながら一年間を終えることができました。

パソコン講習会や、保育ボランティア講座、情報誌編集講座、フリーマーケットや子育ての集いなど、初めてのことばかりで戸惑うこともありましたが、私自身も勉強になることがとても多かったです。

中でも3ヶ月間 Mytree ペアレンツプログラムに参加させてもらったことで、今までの自分自身の子育てを振り返る事にもなり、親としてとても成長したように思います。

子育てネットに関わることになり、こんなにも影で支えてくれているネットワークがあることを知り、子育てで悩んでいるお母さんやお父さんたちに大丈夫いつも支えてくれる人達がいるよ、1人で子育てしなくてもいいよという事をこれからも伝えていきたいと思っています。

2003年度子育て支援員 井上 美千代

前年度、子育て支援員として わが町にしなり子育てネット の活動に参加させていただきました。

当初、支援員事業そのものが初めての試みという事もあり、確立された活動内容も無く、まさに一から始めていかなければいけませんでした。代表の小掠先生、出水館長、各関係機関の方々、その他大勢のみなさんに支えられ、協力していただきながら、一歩ずつ前進することが出来ました。そのおかげで、この1年様々なネットの活動に携わる事となり私自身大きく飛躍し、たくさんの事を学ばせていただきました。子育てネットの趣旨である“いつでもどこでもみんな子育て”の精神が、子育てネットだけでなく地域にそして全国へと広がって行くことを願っています。子育て支援員としての活動は終わりましたが、今後もボランティアメンバーとして、引き続き子育てネットの活動に参加させていただきたいと思っています。

2003年度子育て支援員 大久保智恵

子育てネットワーク育成事業

パソコン講習会実施報告

西成青少年会館が《地域情報リテラシー事業》として実施する「初心者パソコン講座」の事業に子育てネットが協力し、子育てママのためのパソコン講習会を年間を通して実施。参加者はハギッズ掲載、ポスター掲示、ホームページ、サロン 0.1.2 や西成児童館のおやこ広場、サークルへの呼びかけで募集しました。

【講座日程 講座内容】

初心者パソコン講座 講師 吉永 和子先生 (シニア IT アドバイザー1級)

初心者を対象としてキーボードの入力から始めました。『たんぼぼ』のメンバーや子育てネットに関わるお母さんたちが毎回、講師の補助をしてくれました。

4月22日(火)5月6日(火)5月13日(火)5月20(火)
8名参加 託児3名
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成

5月27日(火)6月3日(火)6月10日(火)6月17日(火)6月24日(火)
19名参加 託児13名
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成

6月13日(金)6月20日(金)6月27日(金)7月4日(金)
7名参加 託児6名 子育てサークル『いちごクラブ』のメンバー対象
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成

7月8日(火)
15名参加 託児7名
受講者からの希望で書中見舞いハガキ作成

11月7日(金)11月14日(金)11月21日(金)11月28日(金)12月5日(金) 12月12日(金)
9名参加 託児7名
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成、エクセルで表計算

1月9日(金)1月16日(金)1月23日(金)1月30日(金)2月6日(金)
--

2月13日(金)
12名参加 託児11名
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成

3月4日(木)3月12日(金)3月19日(金)3月26日(金)
11名参加 託児9名
文字入力、インターネット観覧、名刺作成、簡単なチラシ作成、エクセルで表計算
この回より保育ボランティアグループ『すみれ』が保育を担当

パソコンサークル 講師 森野 和子先生 (ぼこあぼこ)

初心者パソコン講座修了者を対象として、子育てネットパソコン講座のお手伝い出来る人材育成及び個々のスキルアップのため中級程度の講座を開催しました。

11月5日(水)11月12日(水)11月19日(水)11月26日(水)12月3日(水) 12月10日(水)1月21日(水)1月29日(木)2月20日(水)2月27日(水)
15名参加 託児9名
ペイントでイラストを描きそれを使った年賀状作成。エクセルで家計簿作成

たんぼぼホームページ編集講座 講師 吉田 美和さん(たんぼぼメンバー)

たんぼぼのメンバーを中心として編集方法、作成からアップ作業までの体験

5月9日(金)5月23日(金)5月30日(金)9月25日(木)9月26日(金)
7名参加 託児4名
子育てネットホームページ更新の問題点なども検討

『社会福祉の進展に役立つ開拓的实践・研究事業』(大阪市民共済会)の助成金により開催

ホームページ作成講座 講師 森野 和子先生 (ぼこあぼこ)

子育てネットのホームページ作成ボランティアグループ『たんぼぼ』のメンバー増員、ホームページ作成に興味がある方を対象に開催

2月18日(水) 2月25日(水) 3月3日(水) 3月10日(水)
14名参加 託児6名
ホームページビルダーをつかって作成からリンクまで

子育て応援ボランティア講座～子育て情報紙を作しましょう～

子育て情報紙の編集に必要な知識や技能を習得したボランティアを育成し、子育てに必要な情報交換や子育て中の親同士の交流を推進することを目的に開催しました。

当日は、子育てに関するボランティア活動に興味のある方や実際に子育て情報紙を作成している方などの参加がありました。

子育てボランティア活動に関わるポイントは「相手の心に寄り添うこと」という講師の話や情報紙作成のイ・ロ・ハなど、受講された方は熱心に耳を傾け、今後活かそうと活発な意見交換がおこなわれました。参加者からは、「編集という難しさを改めて痛感しました。相手の気持ちをどう紙面に表現するか、これからも大きな課題だと思いました。」との感想がありました。

【講座日程 講座内容】

日 時	内 容 講 師
11月13日(木) 午前10時～12時	「私ができること ～一緒に楽しさを作しましょう～」 NPO法人 あそびのお部屋シュッポッポ 代表理事 南田 安紀子
11月20日(木) 午前10時～12時	「つなごう手と手 知らせよう支える社会」 SAKAI子育てトライアングル 代 表 奥村 仁美
11月27日(木) 午前10時～12時	「出会いとひらめきと思いを形にしよう！」 (社)子ども情報研究センター 編集スタッフ 岩谷 美佐

【会 場】 西成区ボランティアビューロー

【参加者】 11人

受講者の感想

様々な活動をされている方々のお話を通じて、人とのつながりの大切さと自分にもできる事があるんだと気付きました。

(斉藤 紀子)

○子育てOH!えん・だん ～保育ボランティアしませんか～

子育てサークルリーダー、保育ボランティア希望者、主任児童委員を対象として子どもの遊び、安全、心の育ちとかかわり方などを学びながら、保育ボランティアとして地域の社会福祉に貢献するグループを作り方を目的として開催しました。

参加者は子育て中の方から、お孫さんがいる方まで年齢層も幅広く、お互いの子育ての経験などの情報交換もしながら楽しく受講された様子でした。

受講された方々は第5回子育ての集いのボランティアとして参加されました。

【講座日程 講座内容】

	日 時	テ ー マ(内 容)	講 師
第1回	2004年 2月6日(金) 10時～12時	保育ボランティアとは (活動実践から 感じる事)	《みつくすじゅうす》 保村 美佐江 真木 美奈子
第2回	2月13日(金) 10時～12時	子どもの遊びと かかわり方	《はっと保育園園長》 片山 喜章
第3回	2月20日(金) 10時～12時	子どもの健康と安全	《愛染橋病院小児科部長》 西池 一彦
第4回	2月27日(金) 10時～12時	子どもの心の育ちと かかわり方	《女性ライフサイクル研究所》 津村 薫
実 習	3月5日(金) 10時～12時	子育ての集い (区民センター)	実習につき、講師はいません

【会 場】 西成青少年会館

【参加者】 21人

受講者の感想

「子育て応援ボランティア講座に参加して、自分とはまた違った視点からの、子どもとの係わり子どもとの遊び、接し方などお話を聴いて、とてもいい勉強をさせてもらいました。」

川辺 康子

子育てボランティア委員会（すみれ活動報告）

平成15 年	秋	<p>保育ボランティアグループ立ち上げ開始</p> <p>代表・金田 各所で保育を実施しているグループに話を聞く、資料集め。 ・サポートとんがらし、SAKAI 子育てトライアングル、クレオ大阪中央、さくらんぼ等</p>
	11月	<p>麒麟福祉財団へ助成金の申請（西成子育てネットより）</p>
平成16 年	12月	<p>第一回保育ボランティア講座計画 子育てネット主催</p>
	2月	<p>子育てOH!えん・だん</p> <p>保育ボランティアしませんか？講座実施</p> <p>2/6 保育ボランティアとは <みくくすじゅうす 保村 美佐江、真木 美奈子></p> <p>2/13 子どもの遊びとかかわり方<はっと保育園園長 片山 喜章></p> <p>2/20 子どもの健康と安全<愛染橋病院小児部長 西池 一彦></p> <p>2/27 子どもの心の育ちとかかわり方<女性ライフサイクル研究所 津村 薫></p>
	3月	<p>3/5 子育ての集いで実習</p> <p style="text-align: right;">受講者数：24名</p>
		<p>保育ボランティアグループ「すみれ」結成 総勢9名</p> <p>麒麟福祉財団からの助成金決定（西成子育てネットへ）</p> <p>保育準備品購入、一時保育申込み書等、書類を作成</p> <p>青少年会館主催 初心者パソコン講座にて一時保育実施 計4回</p>

3/4.12.19.26 延べ保育人数33人

子育てハンドブック委員会(ひまわり活動報告)

< 15年ひまわり活動報告書 > 10月編集会議より	
<p>本に載せたい内容をピックアップ</p> <p>1・公園の一覧</p> <p>2・病院(小児・歯・婦・予防接種)</p> <p>3・Q&A こんな場合、どうしたらよいか?</p> <p>4・育児サークルの紹介</p> <p>5・子育てネットのしくみ</p> <p>6・小学生の放課後の居場所</p> <p>7・子育て施設の紹介</p> <p>8・幼稚園・保育園情報</p> <p>9・商店街・スーパーなどのお買い物情報</p> <p>10・その他、地域密着情報</p> <p>11・児童虐待防止(子育て支援)</p>	<p>銭湯</p> <p>リサイクルショップ</p> <p>パン・ケーキ屋</p> <p>駄菓子屋・お菓子屋</p> <p>100円均一ショップ</p> <p>ベビー・キッズグッズ</p> <p>保健センター活用術</p> <p>1万部発行 関連施設無料配布</p>

<p>11月<講座></p> <p>子育て応援ボランティア講座</p> <p>～子育て情報誌を作りましょう～</p> <p>はぎのさと別館</p> <p>(ボランティアビューローにて)</p> <p>11月13日</p> <p>11月20日</p> <p>11月27日</p>	<p>11月27日 編集会議</p> <p>青少年会館の協力</p> <p>なにわっこタッチの中に</p> <p>折込むチラシ発行決定</p> <p>< A 3 (4 頁) の内容 ></p> <p>春のお出かけ情報</p> <p>小学生の保護者の悩み</p> <p>(取材先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りくろーおじさんの工場 ・玉出木村屋 ・銭湯・公園 ・手打ちそば ・リサイクルショップ・こぶたハウス
--	---

12月16日編集会議	1月27日編集会議
役割り分担について（カメラなど） ラフ見本 アンケート内容候補 （小学生の保護者の悩み） 表現が硬いので 小学生が日ごろ何を思っているか 保護者がどう思っているかを バトルさせる！！100対100に変更 「必要書類作成」 名刺・取材のお願い・取材シート アンケート用紙	原稿はネットルームへ 日程上、取材先を4つに変更 ・りくろーおじさん（井上・斎藤） ・芦原公園（金田） ・手打ちそば（川辺） ・こぶたハウス（中村） アンケート数も問題があり、 知人に依頼するため、内容のみ伝え 数字での表現は避けることに。 <タイトル> Mama s う`おいす に決定！！

2月9日編集会議	2月23日編集会議
ラフ発表会 アンケート回収 校閲 ネットルーム おぐら先生 ネットルーム 取材先 「原稿確認のお願い」の書類 地図作成	ためし印刷 配色決定 A3作成に当たっての 感想など 2月下旬印刷 3月上旬 なにわっこタッチ 西成区 小学校保護者に配布 （9000部） 「子育ての集い」で配布（250部） 3月はお休み

広報宣伝

機関紙ハギZZの配布、ホームページ、区政だよりや区内の情報誌等を活用して、ネットの活動紹介や事業の周知を行ってきました。また今年度は、行事、講座案内等のチラシをスーパーや商店街にも置くなど工夫をしてきました。

組織

2003年度新たに、ひまわり（子育て情報誌）すみれ（保育ボランティア）トライアングル、どんぐり保育園、聖化保育園子育て支援センター、西成子育て情報館、大阪府看護協会まちの保健室などにわ等の加入があり、加入団体は、2004年5月現在57団体となっています。

財政

2003年度は、引き続き善意銀行、大阪府「善意の箱」事業委員会西成支部（西成遊技業組合）の寄付、西成区社会福祉協議会の事業助成を受け運営する事が出来ました。

また、助成金事業として「**社会福祉の進展に役立つ開拓的実践・研究事業**」助成（大阪市民共済会）「**緊急地域雇用創出特別基金事業**」による子育て支援員事業（地域子育て支援ピアカウンセリング等援護事業）また芦原病院が中心となって「**まちの保健室**」事業（日本看護協会）助成による虐待防止のための事業を子育てネットとしてすすめることができました。

その他

5月31日、ネットのメンバーによる1泊研修の実施（11名参加）や12月親睦会（忘年会）等のメンバーの交流を深める取り組みを行いました。また子育てサークル等が取り組んでいる西成だいき運動会等の行事の後援を行いました。

2003年度会計決算

収入 1,157,667

支出 1,157,667

種目	区分	予 算 額	決 算 額	備 考
収入				
	区社協助成金	100,000	100,000	
	西成善意銀行	100,000	100,000	
	遊技業組合	100,000	100,000	
	研究助成金	500,000	500,000	
	事業収入	50,000	46,300	子育て実習参加費・フリマーブース代
	手数料			
	雑収入	7,174	28,541	
	寄付金	10,000	0	
	前年度繰越金	282,826	282,826	
	計	1,150,000	1,157,667	
支出				
	事務局費	80,000	208,668	
	旅費	10,000	920	
	広報費	150,000	159,525	
	ホームページ費	50,000	31,777	
	子育て実習の会	50,000	5,388	
	プール交流会	10,000	2,058	
	フリーマーケット	20,000	19,911	
	子育ての集い	50,000	2,400	
	地域活動助成費	50,000	20,871	
	虐待防止講演会経費	0	26,343	
	調査研究費	500,000	500,000	
	子育て講座	0	8,045	
	雑費	90,000	32,124	
	繰越金	90,000	139,637	
	計	1,150,000	1,157,667	

2004 年度事業計画

1 . 2004 年度事業内容について

2004 年度の事業は、以下に示した 5 つの柱を基本に事業を進めていきます。

2004 年度の目標と主な事業計画

新しい子育てボランティアの仲間を増やそう

各種講座の開催（ミニコミ紙ボランティア講座・保育ボランティア講座・パソコン講座・子育て実習の会・レスパイト講座他）

親から親への子育て応援メッセージの発信を

広報事業（子育て・虐待防止のハンドブックの発行・10代の妊産婦読本「産みたいあなたへ」発行・子育てミニコミ紙ハギZZの隔月発行・「ホームページ」での情報提供）

名実ともに親主体の子育てネットを

子育てにひとり悩む親、孤立している親、そのような親の声や思いをどうネットがキャッチするか。またミニ会議の充実をはかり親の主体性を高めよう。

虐待ゼロのまちづくりを目指して

児童虐待防止事業（親の回復支援プログラム「MY TREEペアレンツ」、虐待防止実務者研修会・虐待防止講演会）

子どもの権利条約の精神に近づこう

子どもの声をネットに反映させよう、子育ての環境を改善しよう。「自分らしく生きる権利」や「子どもの最善の利益」について考えよう。

2 . ネットの運営について

全体会・幹事会・委員会の開催

（1）全体会の開催

5月20日（木）2004年度総会（西成青少年会館）

全体会は、全体で取り組む必要が生じたとき、また全体的事業の企画・遂行の際は実行委員会と併せて、その都度開催。

（2）幹事会の開催

月1回定例開催（全体会開催月は全体会がその機能を果たす）

(本年度も幹事会をオープンとし、幹事以外の参加を呼びかける)
第2木曜日1時30分～3時30分を定例とし、不都合が生じた場合は変更する。

(3) 子育て交流会(ミニ会議)の開催

月1回定例開催(毎月第3木曜日を予定。不都合が生じた場合、他の曜日に変更)。幹事会に出席できない子育てサークルのメンバー、ボランティアグループを中心に親子連れで参加できるよう会場及びプログラム設定する。参加はオープン。今年度(2004年度)の開催場所は、西成児童館をベースにすすめる。名称、運営についても参加者を中心に創意工夫していく。

(4) 各種委員会の開催

現在活動している15の専門委員会は、事業の企画・遂行に応じ随時開催。

その他運営に関すること

(1) ネット内では、会員の拡大・組織化と連携の強化

(2) 対外的には、関係機関・団体との連携強化(主任児童委員、民生児童委員、虐待防止・子育て支援連絡会、社会福祉施設連絡会等)

(3) 事務局体制の強化

昨年に引き続き、子育て支援員を中心にネットワークルームの運営管理、ネットの日常活動のサポートができるよう事務局体制を整備する。

(4) 賛助会員の募集

3. 各種委員会の活動計画

サークル委員会

1. 子育てネットに加盟する各サークルや保護者会など団体間の交流だけでなく親どうしの個人レベルで多様な関係づくりと、子育て・子育てに関して困難を抱えている区民への支援に積極的に取り組みます。
2. 西成青少年会館で行われた、わが町子育てネットフリーマーケットに引き続き参加すると共に、開催方法の議論(昨年、おこない祭りとの同時開催)にも積極的に関わっていきます。
3. 今年もプール交流会を開催し、宣伝活動を強化して、子育てネットに加盟するサークルや関係施設利用者だけでなく幅広い参加者の輪を広げていきたいと思えます。また雨天の対応など内容の議論を深めます。
4. サークル委員会活動の活性化のために会議の定例化と親同士の情報交換・交流の場を作ると同時に参加できない親への情報提供に取り組みます。
5. 身近に子育ての悩みが相談できる機会や気軽に立ち寄れる場を提供していく取り

組みとして、(社)大阪府看護協会主催の「まちの保健室・なにわ」の相談事業に
参画し、育児不安の緩和に努めていく。当面、月1回スタッフ1名が出張し(第4
水曜日)定着化を図る。

子育て講座委員会

子育て実習の会を中心に昨年同様前期3回・後期1回実施します。

講座を通して子育ての楽しさや保護者同士の交流の場を提供していきたいと思ひます

子育て実習の会(子育て連続講座)

前期

第1回目	・6月11日(金)	「親子で楽しいふれあいあそび」
		・担当 … 公立保育所保育士
第2回目	・6月25日(金)	「簡単な手づくりおもちゃ」
		・担当 … 私立保育園保育士
第3回目	・7月9日(金)	「子どもが喜ぶ手づくりおやつ」
		・担当 … 保健師・栄養士

時間	各回とも午前10時～11時30分
場所	1・2回目 西成トモノス 2F 3回目 西成保健福祉センター(西成区役所2F)
参加費	親子1組につき 500円(講座3回分)
対象	乳幼児とその保護者 30組
申込先	わが町にしなり子育てネットルーム 電話番号 6568-0097
受付開始日	5月17日(月)から 先着順

後期

子育てに絵本を 『読み聞かせのすすめ』

日程 10月29日(金)

時間 午前10時～11時30分

場所 西成区民ホール1F会議室

担当 西成図書館・絵本ボランティア

参加費 無料

対象 乳幼児とその保護者 30組

申込先 わが町にしなり子育てネットルーム

電話番号 6568-0097

子育ての集い委員会

2004年度については、昨年度と同様3月実施予定。今年度もお母さんたちが企画から参加できるよう運営に工夫をしていきます。また、初めての人が参加しやすいよう周知等に力を入れていきます。

障害児の親のグループ作り委員会

(別紙)

ミニコミ紙ハギッズ編集委員会

ボランティアグループさくら組を中心として、紙面を通したコミュニケーションの場作りと子育てネットへの理解と協力を得るため、紙面の内容・広報方法を工夫しながら、2ヶ月に1回、計6回の発行を予定しています。また、5月1日発行のハギッズ第21号は子育てネットをより知っていただくために、子育てネット加盟団体一覧を折り込みます。

マップ作り委員会

1. リニューアルの情報提供をハギッズを通して引き続き行って行く
2. “公園を考える”という素材になんらかのかたちで触れて行く
たとえば遊具の安全利用などを考えて行く

ホームページ編集委員会(たんぼぼ)

4月 ・サイトの管理運営

- ・ 年間活動計画作成
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集委員会(ハギッズ一人担当に変更、順番で担当する)

5月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ハギッズ5月号ホームページ版作成
- ・ おばあちゃんのひとりごとプロフィール変更
- ・ わが町にしなり子育てネット総会
- ・ ミニ会議報告作成(会議は5月27日より児童館にて行う)
- ・ 編集会議

6月

- ・ サイトの管理運営
- ・ サークルページ更新
- ・ 投稿しやすい掲示板に変更
- ・ ミニ会議報告作成

- ・ 編集会議

7月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ハギッズ7月号ホームページ版作成
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集会議

8月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ イベント情報更新（パスなしで書き込みしやすいもの）
- ・ おぐらコラム作成

9月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ハギッズ9月号ホームページ版作成
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集会議
- ・ ホームページ講習会

10月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ フリーマーケット
- ・ 編集委員会
- ・ ホームページPR活動（チラシ配布）

11月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ハギッズ11月号ホームページ版作成
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集委員会
- ・ TOP更新

12月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集委員会および懇親会

1月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ミニ会議報告作成
- ・ 編集委員会

2月

- ・ サイトの管理運営

- ・ ミニ会議報告
- ・ 編集委員会
- ・ 活動報告確認

3月

- ・ サイトの管理運営
- ・ ハギッズ3月号ホームページ版作成
- ・ 編集委員会
- ・ 『子育ての集い』参加、ホームページ公開

虐待防止ネット委員会

(別紙)

中高生委員会

2003年度報告に一部記載

(別紙)

2003年度子育て交流会(ミニ会議)

今年度は、よりいっそうお母さんたちの身近な声が反映するよう、親しみやすい名称募集や運営体制の整備、プログラムの工夫をしていきます。(ネットの運営参照)

フリーマーケット実行委員会

今年度の実施計画は昨年度の実績をベースに実行委員会のなかで具体化していきます。本年度も中高生生活動委員会(わかもんネット)と連携する方向で準備をすすめていく予定です。

子育て支援員事業

(別紙)

子育てネットワーカー育成事業

(別紙)

子育てボランティア委員会（すみれ活動計画）

1．保育ボランティア講座の実施

第2回初級講座

日時	内容	講師	講師料	備考
5月25日(火) 10時～12時	保育ボランティアとは	ミックスジュース 保村先生	20,000円	
6月1日(火) 10時～12時	子どもの遊び について	西成区内保育所所長	3,000円	(依頼中)
6月8日(火) 10時～12時	絵本について	絵本いろいろの会 加藤啓子先生	20,000円	
6月15日(火) 10時～12時	子どもの発育 と事故防止	保健センター保健師	3,000円	(依頼中)

第3回初級講座

日時	内容	講師	講師料	備考
9月7日(火) 10時～12時	保育ボランティアとは	ミックスジュース保 村先生	20,000円	(予定)
9月14日(火) 10時～12時	子どもの遊び について	西成区内保育所所長	3,000円	(予定)
9月21日(火) 10時～12時	絵本について	絵本いろいろの会 加藤啓子先生	20,000円	(予定)
9月28日(火) 10時～12時	子どもの発育 と事故防止	保健センター保健師	3,000円	((予定)

第1回中級講座

内容は未定。 時期は11月頃の予定。

2．定例会

第1回定例会（4月13日実施）

- 1．保育料3月分の支払い。
- 2．改善点の話し合い。
- 3．5月の日程調整
- 4．これからの活動について
- 5．購入品について
- 6．保険について
- 7．副代表、会計の決定

第2回定例会は、講座（初級講座）終了後に調整し、実施する。

- 1．新しく入ってこられた方の紹介。

- 2. 約款について。
- 3. 今後の活動の予定等。

3. 活動の予定

1. パソコン講座	5 / 12	5 / 19	5 / 26	6 / 2	延べ12
人活動予定					
	6 / 23	6 / 30	7 / 7	7 / 14	未定
保育ボランティア講座	5 / 25	6 / 1	6 / 8	6 / 15	未定
子育て交流会	6 / 11	6 / 25	7 / 9		未定

2. 子育てママが参加可能な講座、講習等に保育付きの場面を増やせるよう実施主体に呼びかけていく。

講座修了者のボランティアグループ加入がすすむ中で、区内で開催される子育てにかかわる講座や人権、生涯学習講座・講演会、文化活動に保育付きの場面を増やせるよう、関係機関等に呼びかけ、活動の場を開拓していく。

注：講座終了後、メンバーが20人ぐらいに増えてからにする。

子育てハンドブック委員会(ひまわり活動計画)

<p>4/9 編集会議 2月の小冊子の全容 A5 44ページ 1万部発行 関連施設無料配布 1・どんな人に読んでほしいか 相談に来た人に、先生から薦められて渡される本 2・その人に本を読んでもらって、どう感じてほしいか 3・そのためにはどうすればいいか?(配布場所・どんな感じにするか?・内容)</p> <p>本に載せたい内容をピックアップ</p> <p>1・公園の一覧 2・病院(小児・歯・婦・予防接種) 3・Q&A こんな場合、どうしたらよいか? 4・育児サークルの紹介 5・子育てネットのしくみ 6・小学生の放課後の居場所 7・子育て施設の紹介 8・幼稚園・保育園情報 9・商店街・スーパーなどのお買い物情報 10・その他、地域密着情報(イベントカレンダー) 11・児童虐待防止(子育て支援)</p> <p>保健センター活用術</p>	
<p>5/6 編集会議 ページ割 取材開始(担当決め) 印刷スケジュール検討</p> <p>6/ 編集会議 取材・随時ラフ作成 講座募集記事検討</p> <p>7/ 編集会議 取材・随時ラフ作成 講座募集開始(ハギッズなど)</p> <p>8/ 編集会議 取材・随時ラフ作成・編集</p>	<p>9/ 編集会議 講座予定 公正開始</p> <p>10月~12月 編集会議 編集・公正・追加取材・レイアウト</p> <p>1/ 編集会議 公正・校閲・印刷</p> <p>2/ <u>小冊子配布(虐待防止講演会)</u></p> <p>2/ 編集会議 朝日新聞社に取材掲載</p> <p>3/ 編集会議(感想会)</p>

広報宣伝

広報紙等への情報提供・各種機関等の情報提供と情報交換
インターネットホームページの活用
市民向けチラシ等の効果的な配布の工夫

組織

会員の拡大と共に会員以外の地域団体や施設・機関との連携を図っていきます。また、個人の参加についても加入しやすい組織体制など引き続き検討していきます。
昨年度より発行してきた事務局ニュースを定期的に発行配布しできるような体制を作るなどメンバー間のネットワークを強化していきます。

財政

安定的な活動経費は、厳しい状況にありますが引き続き資金の確保について努めていきます。
賛助会員の募集、寄付金等についても検討していきます。
事業運営を進めるにあたり、今年度も助成金申請等を引き続き取り組んでいきます。

会議

幹事会(全体会)・ミニ会議を定期的に行いオープンな運営をすすめ、実務処理に当たって事務局会議を随時開きスムーズな事業の進行に努めていきます。

4 . 助成金事業

家庭教育支援総合推進事業(文部科学省)による子育てネット企画事業

- 家庭教育支援の充実を図るために、子育て支援の核となる人材の育成、様々な機会を利用した学習機会の提供を目的とした文部科学省「家庭教育支援総合推進事業」を今年度、わが町にしなり子育てネットが受託し、8つの事業を実施することになりました。
 - 「子育てネット電話相談事業」。毎週月曜日と水曜日の2回、午前10時から午後3時までの5時間、子育てネットの子育て支援員による子育て・子育てに関する悩み何でも相談を実施します。電話で解決できないような課題があれば子育てネットに参加いただいている専門機関のみなさんに責任を持って誘導します。
 - 「読本産みたいあなたへ作製事業」。10台の妊婦・母子のサロンである「こころクラブ」のみなさんと保健師、保育士、看護師の専門スタッフの協働で、10

代で妊娠、出産を決意された妊婦や母子の悩みや課題、ニーズを支援できる読本を製作します。

- 「中高生が抱える性の悩みを考えるアンケートとシンポジウム事業」。西成人権協会が実施している小中一貫の性教育カリキュラム、保護者向け性教育パンフレットの作成を目的とした小中学校への性教育の講師派遣事業と連携し、中高生の性の悩みを考えるアンケートとシンポジウムを実施します。
- 「子育て真っ最中の母親のレスパイト講座」。普段、子育てネットにあまり関わっていない子育て中の親子を対象にリフレッシュを目的とした講座を企画し、参加を促す事を通して、孤立する親子をなくし、子育てネットとの関係を密にしてゆければ、と考えています。
- 「出前型託児付きパソコン講座」。パソコンを指導できる講師とノートパソコン、そして託児ボランティアを出前し、子育て中の保護者を対象にしたパソコン講座を実施します。保育所や幼稚園、子育て支援センター、児童館など、やってみたい保護者を集めてもらい、講座実施可能な会場を確保していただければOKです。
- 「ミニコミ紙編集ボランティア講座」。子育てネットで育ったミニコミ紙編集ボランティア「ひまわり」が今年は児童虐待問題を考える小冊子を作成します。そこで小冊子編集の専門家を招いて講座を開催します。
- 「子育てリーダー交流事業」。子育てネットに参加している様々な子育てサークルのリーダーや世話人の横のつながりを活性化させるとともに、他の行政区やNPOなどの取り組みに学ぶなど子育て支援の人材育成に取り組みます。

キリン福祉財団助成金事業（子育てボランティア講座の実施とグループ作り支援）

（目的）

子育て応援ボランティア(保育ボランティア)の育成、保育ボランティアグループ作りをサポートする。保育ボランティアが子育て中の母親の子育て支援の講座やグループ活動等への参加を支援する。

（計画内容）

保育ボランティア講座の開催

保育ボランティア講座（初級）を5月と9月の2回（同内容）で開催し、ボランティアの育成を図る。2月には、ボランティアグループに加入し活動している人を対象に中級講座を開催予定。

保育ボランティアグループ作り

- ・ 昨年11月より保育ボランティアグループの立ち上げ準備を進めている母親を中心としたグループ「すみれ」(「わが町にしなり子育てネット」メンバー)が中心となり5月と9月の講座受講者の子育てボランティアの活動参加を呼びかける。
- ・ わが町にしなり子育てネット主催の「子育て実習の会」(子育てママを対象とした子育て講座 6月、7月、10月の3回実施予定) 毎月1回開催の子育て交流会(ミニ会議)・子育てサロン、子育ての集い(3月)やネット加入の関係機関・施設の子育て支援事業に講座受講者に保育ボランティアとしての参加を呼びかける。

保育ボランティアグループの運営

保育ボランティアグループ「すみれ」の定例会（毎月 1 回）を開き、グループ運営をすすめていく。

子育てママが参加可能な講座、講習等に保育付きの場面を増やせるよう実施主体に呼びかけていく。

講座修了者のボランティアグループ加入がすすむ中で、区内で開催される子育てにかかわる講座や人権、生涯学習講座・講演会、文化活動に保育付きの場面を増やせるよう、関係機関等に呼びかけ、活動の場を開拓していく。

社会福祉医療機構助成金（虐待防止プログラム・子育て支援情報誌作成）

（事業の目的）

「親の回復支援」を中心とした児童虐待防止と子育て支援を進めるために区内の子どもに関わる関係機関、施設、団体がネットワークをつくり、問題の発見と情報の交換、そして資源の相互活用を行うとともに、研修・広報事業による実務者等への啓発と対応能力の向上を図る。

（事業の内容）

1．虐待防止「親の回復支援」プログラムの開催

虐待をしてしまった親たちを対象に、親の回復支援を目的とした「MY TREE」ペアレンツプログラムを専門的なトレーニングを受けたスタッフとともに 12 回シリーズで実施する。

2．1 の「親の回復支援」プログラムの啓発、推進のために次の研修会及び講演会を開催する。

（1）児童虐待防止実務者研修会の開催

（2）実務者を対象とした児童虐待防止講演会の開催

（3）親を対象とした児童虐待防止講演会の開催

親のしつけや体罰について考えたり、子どもの気持ち、親の気持ちについて学び合う。また、プログラムへの参加を呼びかける。

3．児童虐待防止・子育て支援の啓発・広報活動

親向けに、しつけや体罰に関する虐待防止のための小冊子を編集、発行する。また「わが町にしなり子育てネット」の様々な事業（子育ての集いやフリーマーケットなど）や広報活動（ミニコミ紙やホームページなど）を通して、児童虐待防止の観点から親子関係の大切さや、子育てに関する情報を提供する。

小冊子の編集・発行

2004年度 会計予算

収入の部

項 目	予 算 額	前年度予算	備 考
事業助成金	300,000	300,000	
西成区社会福祉協議会	100,000	100,000	
西成区善意銀行	100,000	100,000	
大阪府善意の箱事業委員会西成支部	100,000	100,000	
特別助成金	4,150,000	500,000	前年度・市民共済会
家庭教育支援総合推進事業	2,000,000	0	
独立行政法人福祉医療機構	2,000,000	0	
キリン福祉財団	150,000	0	
寄付金	10,000	10,000	
事業収入	150,000	50,000	
雑収入	110,363	7,174	
前年度繰越金	139,637	282,826	
合 計	4,860,000	1,150,000	

支出の部

項目	予算額	前年度予算	備考
事務費	240,000	90,000	
消耗品費	30,000	10,000	
通信運搬費	160,000	0	
事務局費	50,000	80,000	
広報費	200,000	200,000	
ミニコミ紙ハギッズ	150,000	150,000	
ホームページ	50,000	50,000	
事業費	180,000	180,000	
講座諸経費	50,000	50,000	
プール交流会	10,000	10,000	
フリーマーケット	20,000	20,000	
子育ての集い	50,000	50,000	
地域活動助成費	50,000	50,000	
特別事業費	4,150,000	500,000	前年度・市民共済会
家庭教育支援総合推進事業	2,000,000	0	
独立行政法人福祉医療機構	2,000,000	0	
キリン福祉財団	150,000	0	
雑費	40,000	90,000	
繰越金	50,000	90,000	
合計	4,860,000	1,150,000	

わが町にしなり子育てネット会則

名 称

1. この会は、わが町にしなり子育てネットという。

事 務 所

2. この会の事務所は、事務局を担当する施設内におく。

目 的

3. この会は、次のことを目的とする。
 - (1) 子育てにかかわる多くの人たちが集まり、「子どもの権利、子どもの育つ力、子どもを育む力、子どもを支える力を支援する活動」をみんなが進めていくために子育てネットワークを拡げる。
 - (2) 子育てにかかわる人たちの連携により、「子どもたちがすくすく育つ町、にしなり」をめざし、子育てにやさしく、子どもの育ちを支える地域づくりを進める。

事 業

4. この会はその目的を達成するため次の事業を行う。
 - (1) 就学前の乳幼児の子育て家庭支援の活動
 - (2) 18歳未満児童の子育ち支援の活動
 - (3) 参加団体・機関等の情報交換、連携活動
 - (4) 子育て支援の情報収集と公開
 - (5) 子育てサークルの育成と支援
 - (6) 児童虐待防止のための活動
 - (7) 子育て講座等の開催
 - (8) 子育ての集いの開催
 - (9) 子育てに関わるニーズの把握と問題解決

会 員

5. この会の会員は、西成区内等の子育てに関わる関係機関・施設・団体・個人とする。

賛助会員

6. この会の目的に賛同する団体・会社等を賛助会員とする。

役 員

7. この会に次の役員をおく。
 - (1) 代 表 1名 副代表 若干名 事務局長 1名 会計 1名
幹 事 若干名 監 事 若干名
 - (2) 幹事は全体会で選出する。
 - (3) 代表、副代表、事務局長、会計は幹事より互選する。
 - (4) 監事は全体会で選出する。
 - (5) 代表は、この会を代表し、その会務を統括する。

- (6) 副代表は、代表を補佐し、代表事故あるときはその職務を代行する。
- (7) 事務局長は、代表の指示を受け、活動及び事務全般を処理する。
- (8) 会計は、代表の指示を受け、会計事務を処理する。
- (9) 幹事は、会の日常業務の運営にあたる。
- (10) 役員任期は 1 年とし、再任は妨げない。

幹 事 会

- 8 . この会の業務の決定は、役員をもって組織する幹事会によって行う。ただし軽易な業務は代表または、専門委員会が専決し、これを幹事会に報告する。

全 体 会

- 9 . (1) この会の事業計画、事業報告、予算、決算、会則の変更、役員を選任については全体会で行う。
- (2) 全体会は、年 1 回以上開催する。

会 計

- 10 . (1) この会の経費は助成金その他の収入をもってあてる。
- (2) この会の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 3 1 日とする。

委 員 会

- 11 . この会の事業を推進するため、次の委員会を置くことができる。
- (1) 全体的事業の企画・遂行のための実行委員会
- (2) 各種事業推進のための事業別専門委員会

会 則

- 12 . この会則を変更しようとするときは、全体会でこれを決める。

(付 則)

- (1) この会は、2 0 0 0 年 5 月 2 4 日発足する。
- (2) 2 0 0 0 年 9 月 2 2 日に一部会則を変更する。
- (3) 2 0 0 1 年 5 月 2 9 日に一部会則を変更する。
- (4) 2 0 0 2 年 5 月 1 6 日に一部会則を変更する。

いつでもどこでもみんな子育て

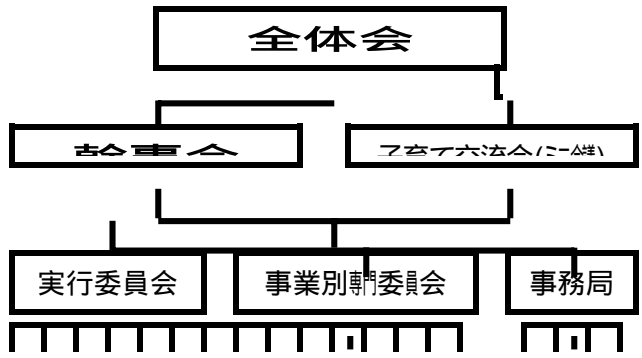
ネット加盟57団体 印 幹事団体	
子育てサークル等	ぴよんぴよんクラブ いちごクラブ わんぱくクラブ 西成地区保育所保護者会連絡会(副代表) めばえ塾 グループ虹 ちびっこクラブ トライあんぐる
ボランティアグループ	さくら組<ギザ織グループ> たんぼほ<ホームページ織部> ひまわり<子育て情報誌編集部> すみれ<子育て保育ボランティア> にしなり子育て情報誌<メールマガジン発行> おもちゃ図書館パンダ 西成地区 更生保護女性会
大阪市地域子育て支援事業	西成子育て支援センター 聖化保育園子育て支援センター ファミリーサポートセンター西成 子育て支援員事業 子ども家庭支援員事業
官公署等	区保健福祉センター保健福祉係 区家庭児童相談室 区保健福祉センター地域活動係(旧保健C) 西成人権文化センター 西成障害者会館 市中央児童相談所 区ボランティアビューロー 市立西成図書館
他関係団体・施設	ヒューマンライツ教育財団(事務局担当) 西成人権協会 芦原病院女性科 まちの保健室なにわ(大阪府看護協会)
児童・青少年施設	市立西成児童館(事務局長) 市立トモノス西成(会計) こどもの里 市立西成青少年会館 児童館 今池こどもの家
公立保育所	千本保育所 橋保育所 天下茶屋保育所 長橋第1保育所 長橋第2保育所 長橋第5保育所 北津守保育所 松之宮保育所 津守保育所 南津守保育所 松通保育所 松通東保育所(監事) 山王保育所
私立保育園	聖化保育園 花園和敬学園 玉出西保育園 玉出東保育園 曙光会ひかり学園 どんぐり保育園 わかくさ保育園(代表)
連携	西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議 西成区主任児童委員会 西成区社会福祉施設連絡会 西成区保健士協議会(保健士、保健師、保健士)
後援	西成区社会福祉協議会

ネットの目的
(1)子育て中の親の仲間づくり 子育てサークルやボランティアグループの応援 子育てで孤立している親への働きかけ
(2)ネットワークづくり 関係機関団体等の連携強化 情報提供や情報交換、各種の資源活用 虐待防止のためのネットづくり
(3)センターづくり 子育て相談や地域の遊び場としての地域福祉施設や関係機関の子育てセンター化 地域の会館や老人憩いの家等の集会所の確保と拠点づくり 町の公園等の有効利用

ネットがこれからも大切にしていきたいこと

- (1) 親が子育ての中心であることはもちろんのこと、子育て支援の中心でもあるということ。親が本来持っている子育ての力を親同士で活用しあい、それぞれの子育てを認め合い、尊重しあい、そして応援しあうという人間関係をたくさん作り、社会的な目を持った親が一人でも多く増えるよう、ネットはそのための仲間づくりや出会いの場を応援していきましょう。
- (2) 親の声をネットに反映させるためのシステムや場の設定を大切にしましょう。特にまだ出会っていない親、一人子育てに苦しむ親、そして最も支援を必要としている親の存在を想像し、だれのための子育て支援かを忘れないようにしましょう。
- (3) 施設や役所は事業所の中だけを職場とするのではなく、自分が関わる地域を職場と考えましょう。共通の地域で暮らし、おなじ地域で働くもの同士は仲間であり、同僚です。親も含めて地域住民や施設、役所等のチームワークを高め、みんなで作る地域福祉、共に生きる社会を目指しましょう。
- (4) 子育てだけでなく「子育て」を大切にしましょう。子どもは親から独立した人格を持ち「自分らしく生きる権利」を持っています。時として現れる子どもと親の価値観の違いに対しては時間をかけて丁寧に関わり「子どもの権利」の大切さを町中に広めていきましょう。

子育てネットの組織図



< わが町にしなり子育てネット会員名簿 >

(2004年5月14日現在)

	団体名	役員	代表者(職)	担当者	電話	FAX	所在地
1	子育てサークルびんびんクラブ	幹事	細田 綾子		6658-9155	左 同	松3-2-36 西成児童館内
2	子育てサークル いちごクラブ	幹事	上野・岸田		6658-9155	左 同	松3-2-36 西成児童館内
3	今池こどもの家 わんぱくクラブ		小掠 昭	中谷 美紀	6632-7020	左 同	天下茶屋北1 今池こどもの家内
4	西成地区保育所保護者会連絡会	副代表	谷川 雅彦	川村 文治	6561-0007		中開3-1-24 人権文化C内
5	育児サークル めばえ塾		前田 末子	吉本 智佐都	6656-2612	左 同	天下茶屋東 1-2-7
6	子育てサークル グループ虹		鬼丸サエ子		6659-1026		千本北 1-2-9
7	子育てサークルちびっこクラブ		岡田 絵美		6658-9155	左 同	松3-2-36 西成児童館内
8	トライあんぐる		安田 幸雄	松下 敦子			長橋2-5-33青少年会館内
9	さくら組 ぽんず編集グループ	幹事	鈴木真奈美	相原 祐子	6656-0067	6656-0154	松3-1-16 ボヲ内
10	たんぼぼ ホームページ 編集部	幹事	湯川二三四		6658-9155	左 同	松3-2-36 西成児童館内
11	ひまわり 子育て情報誌編集部	幹事	塚林 雅美		6568-0097	左 同	長橋2-5-33 ネットルーム内
12	すみれ 保育ボランティア	幹事	金田 久子		6568-0097	左 同	長橋2-5-33 ネットルーム内
13	にしなり子育て情報館 メールマガジン発行	幹事	西井 千織		6568-0097	左 同	長橋2-5-33 ネットルーム内
14	おもちゃ図書館パンダ		森島 末子	事務局 真鍋 知悟	6656-0067	6656-0154	松3-1-16 ボヲ内
15	西成地区更生保護女性会		武田 紹子		6659-9743	6659-2245	岸 里 1-5-20
16	西成子育て支援センター	幹事	片岡 ルリ	豊田 久美子	6562-6308	左 同	旭2-7-17松之宮保育所内
17	聖化保育園子育て支援センター	幹事	畑野 基	別所 美子	6659-1700	6653-0701	千本中 2-7-9
18	ファミリーサポートセンター 西成	幹事	佐藤まり子		6562-6310		旭2-7-17松之宮保育所内
19	子育て支援員事業	幹事	小掠 昭	高岩 薫・川辺 康子	6568-0097	左 同	長橋2-5-33 ネットルーム
20	子ども家庭支援員事業	幹事	舘 増田 孝	莊保 共子・関口	6659-9857	6659-2245	岸里1-5-20 保健福祉係内
21	区保健福祉センター 保健福祉係	幹事	"	平島 幸一・喜多 貴子	6659-9857	6659-2245	岸 里 1-5-20
22	西成区家庭児童相談室	幹事	"	松尾 由美・豊山	6659-9857	6659-2245	岸 里 1-5-20
23	区保健福祉センター地域活動係(旧保健C)	幹事	掛 村上 徳子	益田 万利子	6659-9968	6659-9468	岸 里 1-5-20
24	市立西成人権文化センター	幹事	金田 和範		6561-0007	6561-9154	中 開 3-1-24
25	市立西成障害者会館	幹事			6562-5800	6562-6677	長 橋 3-2-27
26	大阪市中央児童相談所	幹事		市 橋 ・ 吉 村	6797-6520	6797-3494	平野区豊西6-2-55
27	西成区ボランティアビューロー	幹事	髙橋 中村	真鍋 知悟	6656-0067	6656-0154	松 3-1-16
28	市立西成図書館	幹事	小前 恭則		6659-2346	6659-8599	岸 里 1-1-50
29	財団法人 ヒューマンライツ教育財団	事務局	寺本 良弘		6561-8800	6562-1221	中開3-1-24 人権文化C内
30	西成人権協会	幹事	中田 寛二	寺本 良弘	6561-0006		中開3-1-24 人権文化C内
31	芦原病院・女性科	幹事		伊藤悠子・井田艶子・松浦洋菜	6561-1021		浪速区浪速東 2-13-19
32	大阪府看護協会まちの保健室にわ		高森 勝子	田中 睦子	6657-8500		岸里東1-4-10
33	市立西成児童館	事務局長	出水 敦美	西森・廣頼	6658-9155	左 同	松 3-2-36
34	市立トモス西成(西成勤労青少年ホーム)	会 計	松本 博	久保紀子・吉井栄子・植田耕司	6658-4528	左 同	梅 南 1-2-6
35	こどもの里	幹事	莊保 共子		6645-7778	左 同	萩之茶屋 2-3-24
36	市立西成青少年会館	幹事	松元 彰	中谷 勉・岡崎	6568-7300	6568-1570	長 橋 2-5-33
37	児童館 今池こどもの家	幹事	小掠 昭	澤村 稔・中谷 美紀	6632-7020	左 同	天下茶屋北 1-4-6
38	市立千本保育所		田中 順子		6651-0073	左 同	千本南 2-11-20
39	市立橋保育所		山根 了子		6661-5813	左 同	橋 3-1-19
40	市立天下茶屋保育所		山岡 重美		6653-6010	左 同	天下茶屋 2-1-12
41	市立長橋第1保育所		佐藤 美穂		6561-3450	6561-0342	南 開 2-2-24
42	市立長橋第2保育所		埴田 隆子		6562-0016	6562-0082	南 開 1-7-7
43	市立長橋第5保育所		赤尾麻美子		6649-7216	6649-7203	長 橋 1-6-28
44	市立北津守保育所	幹事	岩出恵美子		6561-5525	左 同	北津守 3-5-32
45	市立松之宮保育所		藤田 弘美		6567-3460	6567-3470	旭 2-7-17
46	市立津守保育所		南部 和美		6562-1780	左 同	津 守 1-13-35
47	市立南津守保育所		住岡美千子		6658-4818	左 同	南津守2-4-7-101
48	市立松通保育所	幹事	松岡 彰子		6659-2900	左 同	松 3-2-32
49	市立松通東保育所	監事	松田 和美		6659-4083	左 同	松 1-5-23
50	市立山王保育所		酒井いく子		6633-7966	左 同	山 王 1-6-10
51	聖化保育園		畑野 基	別所 美子	6659-1700	6653-0701	千本中 2-7-9
52	花園和敬学園		山本 教道	山本 篤子	6641-0845	6644-1118	旭 1-10-1
53	玉出西保育園	幹事	谷口 昌子		6658-8600	左 同	玉出西 2-20-70
54	玉出東保育園		園田 都		6653-6700	6653-3642	玉出東 1-6-6
55	曙光会ひかり学園		西山 善樹	井上 和子	6562-0095	6562-6171	北津守 4-4-35
56	どんぐり保育園		奥田 直美		6659-0091	左 同	千本南 2-9-12
57	わかくさ保育園	代 表	小掠 昭	梅野 和人	6633-2965	6633-2970	萩之茶屋 2-9-2
連携	西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議		舘 増田 孝	事務局 平島・喜多	6659-9857	6659-9832	岸 里 1-5-20
"	西成区主任児童連絡会		山崎 信雄	事務局 藤澤 博	6659-9882	6659-9832	岸 里 1-5-20
"	西成区社会福祉施設連絡会		小掠 昭	事務局中村賢三・石本	6656-0080	6656-0083	岸 里 1-5-20
"	西成区役所 人権サロン・ネットワーク			事務局 川又 賢三	6659-9774	6659-2246	岸 里 1-5-20
後援	西成区社会福祉協議会		会長 乾 繁夫	事務局中村・石本	6656-0080	6656-0083	岸 里 1-5-20

ネット事務局 6658-9155 松 3-2-36 (西成児童館内)・ネットルーム 6568-0097 長橋2-5-33 (青少年会館内)

わが町にしなり子育てネット2004年度事業計画(案)

家庭教育支援総合推進事業
 独立行政法人福祉医療機構助成金事業
 キリン福祉財団助成事業
 地域子育て支援アカリソグ・訪問援護事業
 その他のネット事業

月	幹事会	イベント	講座	交流系・サークル	虐待防止事業	広報	相談事業	わかもんネット	備考
4	幹事会			サロン0.1.2 サークル ミニ会議 4/15		ホームページ ハギッズの 編集	子育てセンター電話相談事業 まちの保健室になわ &支援センター相談事業 地域子育て支援アカリソグ・訪問援護事業		
5	全体会 (総会)		パソコンボランティア講座 5/12.19.26 6/2 (20名)	保育ボランティア 初級講座 5/25 6/1.8.15 (20名)	ミニ会議 5/27	ホームページ ハギッズの発行 子育て情報誌委員		毎金曜日 6時-8時	「産みたいあなたへ」 プロジェクトチーム
6	幹事会		パソコンボランティア講座 6/23.30 7/7.14 (20名)	子育て実習の会 6/11.25 7/9 (30組)	ミニ会議 子育てセンター リーダー交流会 6/6	虐待防止研修会	ホームページ ハギッズの編集 子育て情報誌委員		中高生性教育 プロジェクトチーム ネット会員 登録システム
7	幹事会				ミニ会議	パーソナル プログラム プロジェクト チーム	虐待防止 研修会	ホームページ ハギッズの発行 子育て情報誌委員	
8	幹事会				ミニ会議		虐待防止 研修会	ホームページ ハギッズの編集 子育て情報誌委員	
9	全体会		妊娠期 子育て講座 (20名)	保育ボランティア 初級講座 9/7.14.21.28 (20名)	子育てセンター リーダー交流会 ミニ会議	親の 回復 支援 プログラム	虐待防止 研修会	ホームページ ハギッズの発行 子育て情報誌委員	
10	幹事会	フリーマーケット	性教育講座 (20名)	子育て実習の会 「読み聞かせのすすめ」 (20名)	ミニ会議		虐待防止 研修会	ホームページ ハギッズの編集 子育て情報誌委員	フリーマーケット
11	幹事会		子育て情報誌 ボランティア講座 (20名)	保育ボランティア 中級講座 (20名)	ミニ会議		虐待防止 講演会	ホームページ ハギッズの発行 子育て情報誌委員	
12	全体会		レスパイト講座 (20名)		ミニ会議	MY TREE パーソナル プログラム		ホームページ ハギッズの編集 子育て情報誌委員	
1	幹事会				ミニ会議			ホームページ ハギッズの発行 子育て情報誌委員	
2	全体会				子育てセンター リーダー交流会 ミニ会議		虐待防止 講演会	ホームページ ハギッズの編集 読本作成 「産みたいあなたへ」	
3	幹事会	子育ての集い			ミニ会議	MY TREE		ホームページ ハギッズの発行	
未 定			出前型託児付きパソコン講座						